



My Passport® Wireless Pro

Wi-Fi ハードディスクドライブ

ユーザーマニュアル



WD サービスとサポート

万が一本製品に問題が発生した場合は、返品される前に弊社までお問い合わせをお願いいたします。テクニカルサポートに関するご質問の多くは、WD のナレッジベースまたは電子メールでのサポートサービス (<http://support.wd.com>) でお答えできます。回答が見つからない、またはご希望の場合は、下記に表示される最寄りの電話番号にて WD™ までお問い合わせください。

お客様の製品には、保証期間中、30 日の無料電話サポートが含まれています。この 30 日間は弊社のテクニカルサポートに最初にお電話された日付から始まります。メールでのサポートは保証期間中無料でご利用いただけるほか、幅広いナレッジベースを年中無休でご利用いただけます。常に最新の機能とサービスを利用できるよう、<http://register.wd.com> からオンラインで製品をご登録ください。

オンラインサポートへのアクセス

WD の製品サポート Web サイト <http://support.wd.com> にアクセスし、次のトピックから選択してください。

- ・ **ダウンロード**—お使いの WD 製品のドライバ、ソフトウェア、およびアップデートをダウンロードすることができます
- ・ **登録**—最新のアップデートおよび特別な提供を入手されるためにお使いの WD 製品を登録してください
- ・ **保証および RMA サービス**—保証、製品交換 (RMA)、RMA ステータス、および日付取得情報を確認することができます
- ・ **ナレッジベース** - キーワード、フレーズ、または回答 ID で検索することができます
- ・ **インストール** - WD 製品またはソフトウェアのインストールについてオンラインのインストールヘルプをご利用ください。
- ・ **WD コミュニティ** - 他の WD ユーザーと意見を共有したり、接続したりします。
- ・ **ラーニングセンター**—WD 製品を最大限に活用するには、ここからスタートしましょう (<http://www.wd.com/setup>)。

テクニカルサポートへのお問い合わせ

WD テクニカルサポートへのお問い合わせの際には、WD 製品のシリアル番号、システムハードウェア、およびシステムソフトウェアのバージョンをお尋ねいたしますので、あらかじめご準備ください。

北米		ヨーロッパ (通信料無料) *		00800 ASK4 WDEU
英語	800.ASK.4WDC	ヨーロッパ		(00800 27549338)
	(800.275.4932)			
スペイン語	800.832.4778	中東		+31 880062100
		アフリカ		+31 880062100
メキシコ	001 8002754932	ロシア		8 10 8002 335 5011
南米		アジア太平洋		
チリ	1230 020 5871	オーストラリア		1800 429 861 / 0011 800 2275 4932
コロンビア	009 800 83247788	中国		800 820 6682 / 400 627 6682
ベネズエラ	0800 100 2855	香港		3057 9031
ペルー	0800 54003	インド		1800 200 5789 / 1800 419 5591
ウルグアイ	000 413 598 3787	インドネシア		001 803 852 3993
アルゼンチン	0800 4440839	日本		0800 805 7293

ブラジル	0800 7704932 0021 800 83247788
------	-----------------------------------

韓国	02 2120 3415
マレーシア	1800 817 477
ニュージーランド	0508 555 639 / 00800 2275 4932
フィリピン	1800 1855 0277
シンガポール	1800 608 6008
台湾	0800 225 593
タイ	00 1800 852 5913
その他の国	+86 21 2603 7560

* WD サポートの電話番号一覧は、<http://support.wdc.com/contact/contact.asp?lang=en> をご覧ください。

WD 製品のユーザー登録

最新のアップデートおよび特別な提供を入手されるためにお使いの WD 製品を登録してください。オンライン (<http://register.wd.com>)、または My Passport Wireless Pro ソフトウェアを使用して、簡単にドライブを登録できます。

目次

WD サービスとサポート	ii
オンラインサポートへのアクセス	ii
テクニカルサポートへのお問い合わせ	ii
WD 製品のユーザー登録	iii
1 WD のストレージデバイスについて	1
取り扱い上の注意	1
パッケージの同梱物	1
オプションのアクセサリ	1
オンラインラーニングセンターについて	2
システム条件とブラウザ	2
オペレーティングシステム	2
Web ブラウザ	2
製品コンポーネント	3
My Passport Wireless Pro (前面図)	3
My Passport Wireless Pro (背面図)	3
2 LED およびボタンについて	5
電源およびバッテリー状態 LED	5
My Passport Wireless Pro の電源およびバッテリーの状態	5
Wi-Fi LED	6
その他の LED 動作	6
ボタン	6
3 Wireless ドライブを設定する	8
ドライブをオンにする	8
初めてドライブを設定する	8
パソコンおよびそのパソコンの Web ブラウザを使ってセットアップを行う	9
ダッシュボードについて	12
WD My Cloud アプリをモバイルデバイスで使用する	12
4 ダッシュボードの概要	13
ダッシュボードの起動	13
ダッシュボードホームページ	13

情報アイコン.....	14
ナビゲーションアイコン.....	14
[ホーム] ページのドライブステータスの表示.....	15
容量.....	15
バッテリー.....	15
Wi-Fi.....	15
情報.....	16

5 ドライブを接続する..... 17

接続概要.....	17
直接ワイヤレス接続を行う.....	18
Web ブラウザを使用したワイヤレス接続.....	18
ホーム Wi-Fi ネットワーク/インターネットに接続する.....	19
ホーム Wi-Fi に接続する（インターネットアクセス）.....	19
Wi-Fi 接続を解除する.....	21
Wi-Fi 接続を共有および変更する.....	22
ドライブの Wi-Fi 詳細設定を確認または変更する.....	23
アクセス ポイント設定.....	23

6 コンテンツをドライブに読み込む..... 26

USB 接続を使用してコンテンツを読み込む.....	26
Wi-Fi 接続を使用してコンテンツを読み込む.....	26
同じネットワーク上のデバイス.....	27
モバイルデバイス（WD Cloud アプリの使用）.....	27
互換性のあるワイヤレスカメラを使用する.....	27
FTP アクセスを有効にするには.....	28
コンピュータをドライブにバックアップする.....	28
Mac コンピュータをバックアップする.....	29
PC をバックアップする.....	29
カメラバックアップ.....	30

7 ドライブで SD™ カードを使用する..... 32

SD カードからデータを手動で移動/コピーする.....	32
SD カードからデータを自動的に移動/コピーする.....	33
SD カードからインポートしたコンテンツを表示する.....	34
USB ドライブからインポートされたコンテンツを表示する.....	34
SD カードのコンテンツを表示する.....	34
USB ドライブのコンテンツを表示する.....	35

8 ビデオ、写真の再生/ストリーミング	36
メディアサーバーとしてドライブを使用する	36
メディアストリーミングを有効にする	36
Plex Media Server をドライブで使用する	37
Twonky® Server	37
メディア数	37
メディアプレーヤーを使用してコンテンツにアクセスする	38
WD 製メディアプレーヤー	38
他のメディア プレーヤー	38
DLNA 対応モバイルアプリでドライブを使用する	39
9 バッテリーを使用する	40
バッテリーの寿命またはパフォーマンスを向上させる	40
バッテリーを充電する	40
ドライブの電源が入っていないときにバッテリー状態を表示する	41
10 管理機能を実行する	42
パスワードとデバイス名を変更する	42
言語を変更する	43
アクセスの種類を指定する	43
ドライブをロックする	44
ドライブの再起動とシャットダウン	44
My Passport Wireless Pro のショートカットを保存する	45
11 ドライブとパスワードをリセットする	46
手動でドライブをリセットする	46
ダッシュボードを使用して初期設定を復元する	46
12 ファームウェアを更新する	48
ファームウェアのバージョンを表示する	48
使用可能なファームウェアを更新する	49
手動で更新を実行する	49
13 サポートについて	50
システムレポート	50
診断情報	51

製品改善プログラム.....	51
----------------	----

14 問題と解決策.....	52
-----------------------	-----------

パスワード.....	52
名前.....	52
接続.....	52
バッテリーとパフォーマンス.....	53
ドライブのフォーマット.....	54

付録 A 技術仕様.....	55
-----------------------	-----------

付録 B 互換性のあるメディアフォーマット.....	57
-----------------------------------	-----------

付録 C 規制情報.....	58
-----------------------	-----------

ロシア連邦.....	58
イスラエル.....	58
カナダ.....	58
米国.....	59
韓国.....	60
台湾.....	60

1 WD のストレージデバイスについて

この章では以下のトピックについて説明します。

- 取り扱い上の注意
- パッケージの同梱物
- オプションのアクセサリ
- オンラインラーニングセンターについて
- システム条件とブラウザ
- 製品コンポーネント

取り扱い上の注意

本製品は精密機械です。開梱および設定を行う際には丁寧にお取扱いください。乱暴な扱い、衝撃、振動はドライブに損傷を与える場合があります。外付けストレージ製品の開梱や取り付けの際は、次の注意事項を必ず守ってください。

- ドライブを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 動作中のドライブを動かさないでください
- ドライブをカーペットの上に置かないでください。ドライブを置く面が清潔で固く、安定していることを確認してください。

パッケージの同梱物

My Passport Wireless Pro ストレージドライブには以下のものが含まれています。

- My Passport Wireless Pro ストレージドライブ
- USB 3.0 ケーブル
- USB AC 電源アダプタ
- クイックインストールガイド

オプションのアクセサリ

WD 製品のオプションアクセサリについての詳細は、以下をご覧ください。

米国	www.wdstore.com
ヨーロッパ	www.wdstore.com.eu
オーストラリア	www.wdstore.com.au
シンガポール	www.wdstore.com.sg
その他の国	各地域の WD テクニカルサポートにお問い合わせください。テクニカルサポートの連絡先の一覧については、 http://support.wd.com にアクセスして、ナレッジベースの回答 ID 1048 を検索してください。

オンラインラーニングセンターについて

WD のオンラインラーニングセンターでは、最新の情報、手順、ソフトウェアを提供しており、WD ストレージの使用にお役立ていただけます。この Web ベースガイドは、My Passport Wireless Pro ドライブのインストールや使用方法をご案内するインタラクティブなリソースです。オンラインラーニングセンターでは次のことができます。

- 新製品について学ぶ。
- 最新のソフトウェアをダウンロードする。
- 製品の各機能について、さらに掘り下げて対話的に習得する。
- マニュアルや CD がなくても、使用可能なリソースにオンラインでアクセスする。

システム条件とブラウザ

オペレーティングシステム

Windows®

- Windows 10
- Windows 8
- Windows 7

Mac OS X®

- El Capitan (Mac OS 10.11)
- Yosemite (Mac OS 10.10)
- Mountain Lion (Mac OS 10.8)
- Lion (Mac OS 10.7)

メモ： 互換性は、コンピューターのハードウェア構成とオペレーティングシステムにより異なる場合があります。

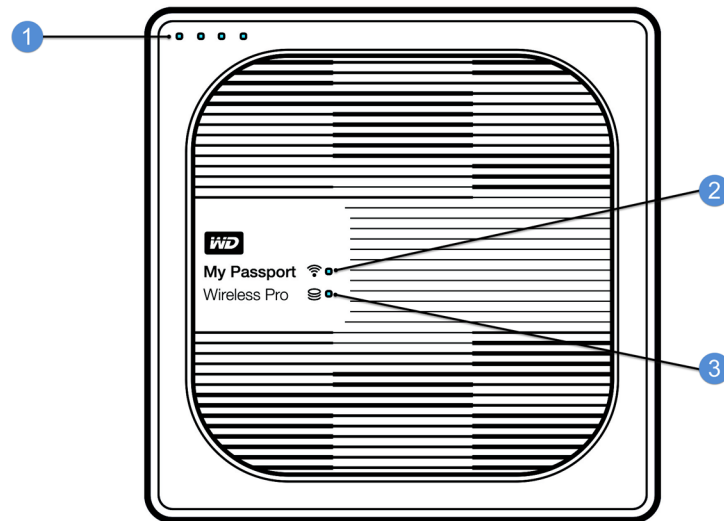
最高のパフォーマンスと信頼性を得るには、必ず最新のアップデートをインストールしてください。

Web ブラウザ

- Internet Explorer 10.0 以降（サポート対象の Windows コンピューター上）
- Safari 6.0 以降（サポート対象の Mac コンピューター上）
- Firefox 30 以降（サポート対象の Windows と Mac コンピューター上）
- Google Chrome 31 以降（サポート対象の Windows と Mac コンピューター上）rs

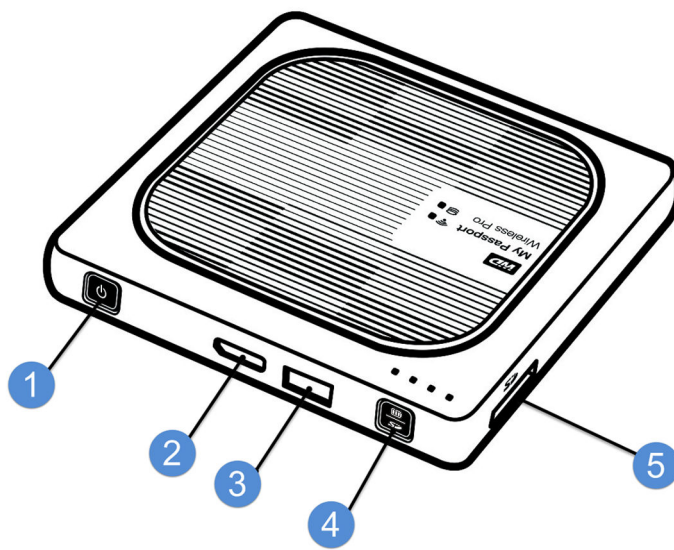
製品コンポーネント

My Passport Wireless Pro（前面図）



-
- | | |
|---|-------------|
| 1 | バッテリー状態 LED |
| 2 | Wi-Fi LED |
| 3 | ドライブ状態 LED |
-

My Passport Wireless Pro（背面図）



-
- | | |
|---|---|
| 1 | 電源ボタン |
| 2 | USB 3.0 ポート（コンピューターへの接続および充電に使用） |
| 3 | USB 2.0 ホストポート（他の USB デバイスに使用） |
| 4 | バッテリーの状態、WPS（Wi-Fi Protected Setup）、SD カードのバックアップ |
| 5 | SD カードポート |
-

2

LED およびボタンについて

この章では以下のトピックについて説明します。

電源およびバッテリー状態 LED

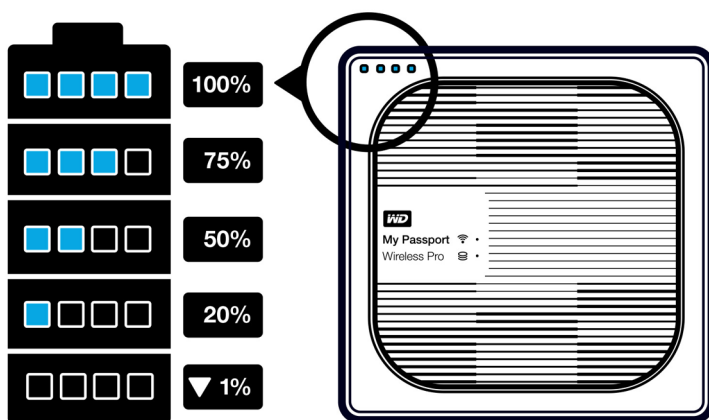
Wi-Fi LED

その他の LED 動作

ボタン

電源およびバッテリー状態 LED

購入された My Passport Wireless Pro デバイスは、工場出荷時に事前充電されています。ただし、配送あるいは倉庫保管で長時間経過した場合、開梱時にバッテリーの充電レベルが低くなっていることがあります。



My Passport Wireless Pro の電源およびバッテリーの状態

次の表は、My Passport Wireless Pro デバイスの電源およびバッテリー状態 LED の動作を説明しています。

LED の動作/色	LED ライトの点灯	説明
青	1 番目、2 番目、3 番目 4 番目	75%以上
青	1 番目、2 番目、3 番目	50～74%
青	1 番目、2 番目	20～49%
青（点灯）	1 番目	10～19%
青（速い点滅）	1 番目	5～10%
なし	-----	5%未満（デバイスがオフ）

LED の動作/色	LED ライトの点灯	説明
青（5 秒間点滅）	1 番目	USB ホストポートはバッテリー残量が少なくなっている（15%未満）ため利用できません。
オフ	----	DAS（直接接続されたストレージ）：デバイスはコンピューターに直接接続されており、充電されていません。

Wi-Fi LED



My Passport Wireless Pro ドライブの Wi-Fi LED は初期状態ではオフです。

LED の動作/色	説明
オフ	Wi-Fi はアクティブになっていません（デバイスがオフになっています）
青で点滅	デバイスの起動、ワイヤレス接続、シャットダウンの進行中です。
青で点灯	ワイヤレスネットワークは接続済みあるいはアクティブです（すべてのモード）
青で高速に点滅	WPS（Wi-Fi Protected Setup）が開始され、進行中です

その他の LED 動作

LED 動作	説明
すべての LED が青で点滅	デバイスに問題があります。WD のサポートに問い合わせてください。
すべての LED が青で点滅、1 回の長い点滅（3 秒）の後に 3 回の短い点滅。	デバイスが回復モードです。
青で点滅	ファームウェアのアップデート、SD カード/USB ポートのファイル I/O の同期、USB ストレージのマウント、SD カードのスキャンが進行中です。

ボタン

電源ボタン		<p>ドライブの電源をオンまたはオフにし、スタンバイモードから起動します。</p> <ul style="list-style-type: none"> スタンバイモードから起動するには、ランプが点滅を開始するまで長押しします。 オフにするには、約 3 秒間長押しします。
バッテリー/WPS ボタン		<ul style="list-style-type: none"> SD カードが SD カードスロットに挿入されている状態で短く押すと、SD カードからのデータ転送を開始します。 WPS を使用してルーターに接続します。 約 5 秒間長押しすると、WPS を起動させることができます。

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">▪ ドライブの電源がオフのときに押すことで、バッテリー状態を一時的に表示することが可能です。▪ My Passport Wireless Pro が別のワイヤレスネットワークに接続されている場合は、短く押すと、その他のデバイスに直接接続できます。 |
|--|--|

3

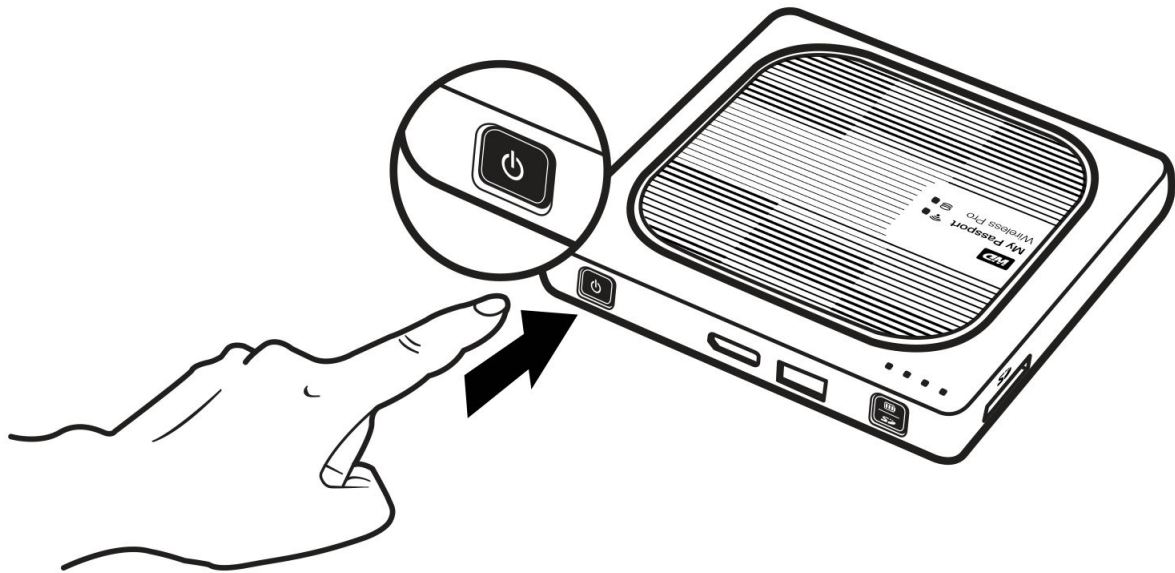
Wireless ドライブを設定する

この章では以下のトピックについて説明します。

[ドライブをオンにする](#)

[初めてドライブを設定する](#)

ドライブをオンにする



重要： My Passport Wireless Pro ドライブのご使用前にバッテリーを充電してください。工場出荷時に充電を行っていますが、輸送中に自然放電している可能性があります（「バッテリーを充電する」を参照してください）。

- My Passport Wireless Pro デバイスをオンにするには、バッテリー状態 LED が点滅するまで電源ボタンを押します。Wi-Fi LED が青で点灯すれば、ドライブは接続可能な状態です。

メモ： ドライブをオフにするには、電源およびバッテリー状態 LED が消灯するまで、電源ボタンを約 3 秒間長押しします。

初めてドライブを設定する

ワイヤレスで本製品を使用するには、以下のいずれかの方法で本製品をセットアップしてください。

- パソコンおよびそのパソコンの Web ブラウザを使ってセットアップを行う。

- WD Cloud アプリをスマートフォンもしくはタブレットにインストールして使用する。

パソコンおよびそのパソコンの Web ブラウザを使ってセットアップを行う

メモ： パソコンでワイヤレスが有効になっていることを確認します。

1. My Passport Wireless Pro ドライブがオンになっており、Wi-Fi LED が点灯していることを確認します。
2. 次のいずれかを行います。
 - Windows の場合は、通知領域のネットワークアイコンをクリックします。
 - Mac の場合は、[システム環境設定] > [ネットワーク] > [Wi-Fi] をクリックします
3. ネットワーク一覧から [My Passport (2.4 GHz) -XXXX] または [My Passport (5 GHz) -XXXX] を選択します。XXXX は、My Passport Wireless Pro ドライブの底面にあるラベルに記載された MAC アドレスの後ろの 4 文字に置き換えてください。

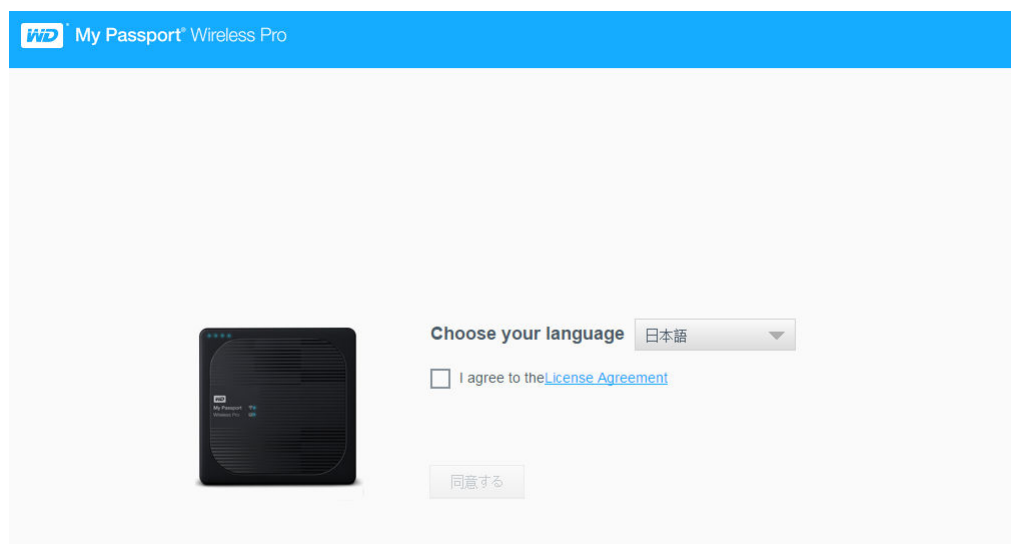
デフォルトのパスワードは、クイックインストールガイドと My Passport Wireless Pro 上部のステッカーに印字されています。ステッカーやクイックインストールガイドが見つからない場合、パスワードはシリアル番号の後ろの 8 文字になります。

4. ブラウザを開いて次のいずれかを入力します。

メモ： 対応ブラウザの一覧は、「システム条件とブラウザ」を参照してください。

- Windows コンピューター：**http://mypassport**
- Windows または Mac コンピューター：**http://192.168.60.1**（ドライブのデフォルトの IP アドレス）
- Mac コンピューター：**http://mypassport.local**

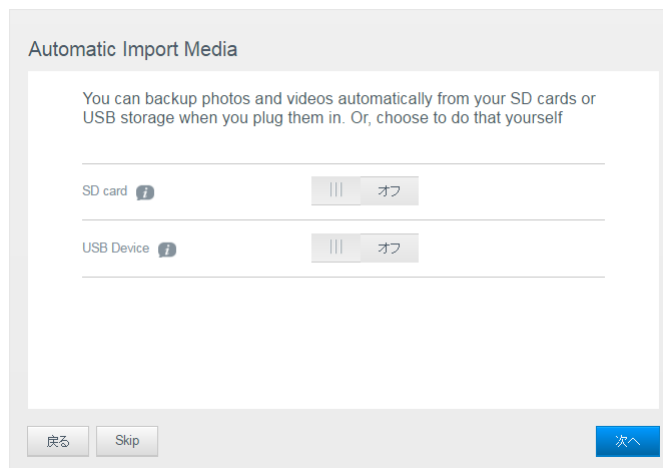
5. [はじめに] 画面の [使用許諾契約] をクリックします。



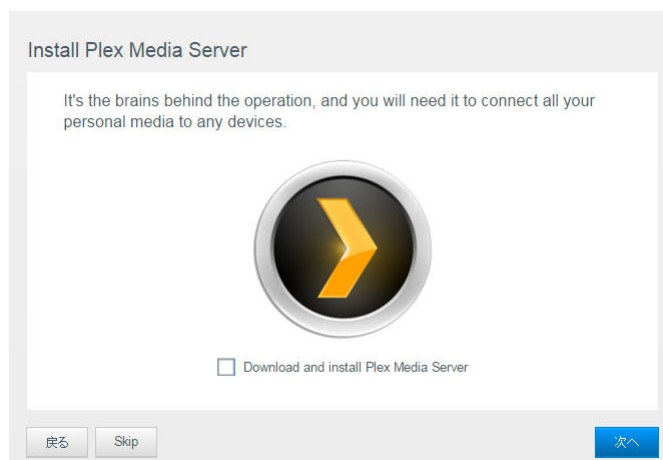
6. 契約内容を読み、[同意する] をクリックします。



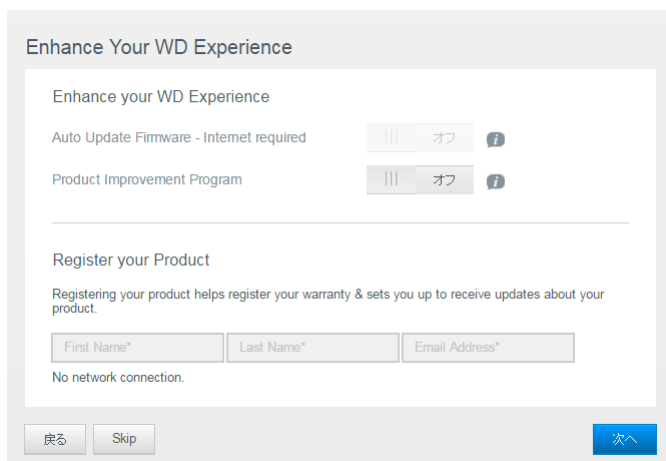
7. [使用許諾契約に同意します] ボックスにチェックマークを入れ、[同意する] をクリックします。
8. SD カードや USB デバイスをシステムに接続されている場合に、コンテンツを自動的にコピーする際は、トグルボタンの一方または両方をクリックしてオンにします。



9. [次へ] をクリックします。
10. [Plex® Media Server のインストール] 画面が表示されます。(オプション) [Plex Media Server のダウンロードとインストール] ボックスにチェックマークを入れると、この機能をインストールできます。この実行を選択しない場合は、[スキップ] をクリックします。



11. [次へ] をクリックします。
12. [WD エクスペリエンスの強化] 画面を確認し、My Passport Wireless Pro ソフトウェアの自動アップデートがオンになっていない場合は、トグルボタンをクリックします。パソコンへのショートカットを追加するには、[ショートカットのダウンロード] ボックスにチェックマークを入れます。[次へ] をクリックします。



Enhance Your WD Experience

Enhance your WD Experience

Auto Update Firmware - Internet required ☐ オフ ⓘ

Product Improvement Program ☐ オフ ⓘ

Register your Product

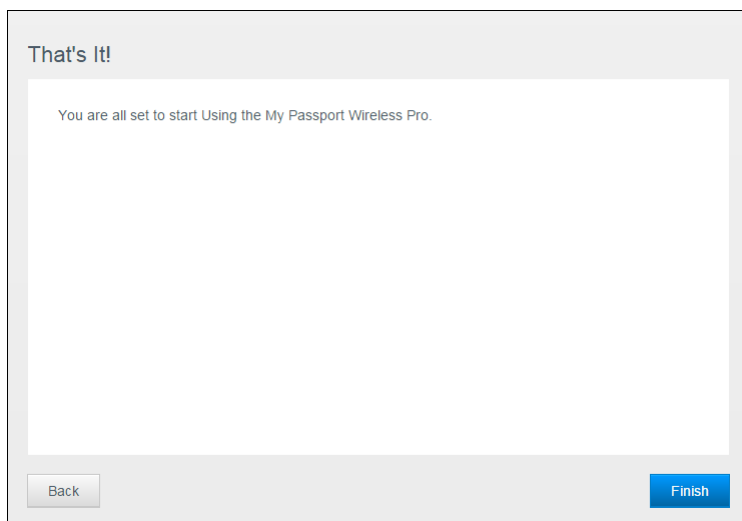
Registering your product helps register your warranty & sets you up to receive updates about your product.

First Name* Last Name* Email Address*

No network connection.

戻る Skip 次へ

13. My Passport Wireless Pro ドライブが正常に設定できたことを示す [設定終了] 画面が表示されます。[完了] をクリックします。

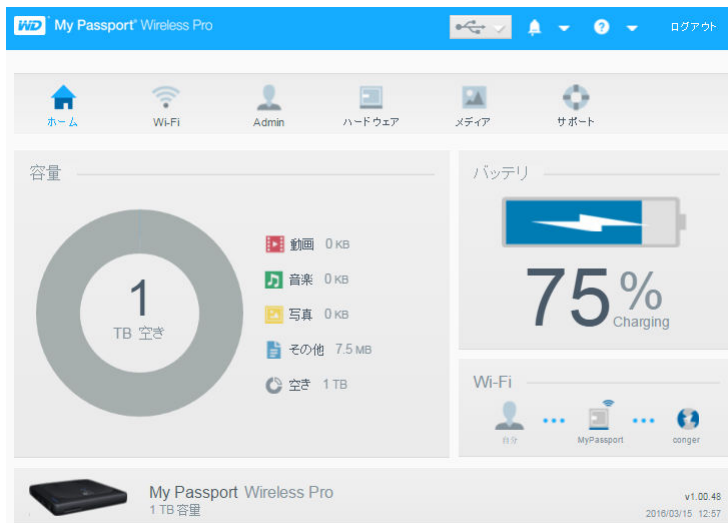


That's It!

You are all set to start Using the My Passport Wireless Pro.

Back Finish

14. My Passport Wireless Pro のダッシュボードが表示されると、ワイヤレスドライブが使用できるようになります。



ダッシュボードについて

ダッシュボードでは、ドライブの状態を参照して自由にカスタマイズすることができます。ダッシュボードについて詳しくは、「ダッシュボードを使用する」を参照してください。

WD My Cloud アプリをモバイルデバイスで使用する

1. WD My Cloud アプリを App Store からモバイルデバイスにダウンロードします。Android アプリは Google Play ストアから入手できます。
2. モバイルデバイスで [設定] に進み、ドライブの新しい名前とパスワードを使用して My Passport Wireless Pro に接続します。
3. [My Cloud] アイコンをタップすると、[Western Digital エンドユーザー使用許諾契約] が表示されます。
4. ライセンス契約を読み、[同意する] をタップすると [WD My Cloud へようこそ] 画面が表示されます。
5. [今すぐ接続] をタップすると、使用可能な WD ネットワークデバイスの一覧が表示されます。
6. [MyPassport Wireless Pro] をタップしてから [次へ] をタップすると、[デバイスを保護する] 画面が表示されます。
7. (任意) My Passport Wireless Pro ドライブの Wi-Fi 名を入力または変更します。
8. (任意) パスワードの割り当てまたは変更を行う場合は、両方のパスワードフィールドに入力します。
9. [変更の保存] をタップします。次のページが表示されます。
10. モバイルデバイスで [設定] に進み、ドライブの新しい名前とパスワードを使用して My Passport Wireless Pro に接続します。
11. モバイルデバイスの [My Cloud] アイコンをタップし、[My Passport Wireless Pro] (または指定したドライブ名前) をタップすると次の確認画面が表示されます。
12. [WD My Cloud アプリの使用を続行] をクリックするとフォルダが表示されます。
13. これで、フォルダを開くとコンテンツを参照できるようになります。

4

ダッシュボードの概要

この章では以下のトピックについて説明します。

ダッシュボードの起動

ダッシュボードホームページ

情報アイコン

ナビゲーションアイコン

[ホーム] ページのドライブステータスの表示

デバイスの設定と管理を行うには、My Passport Wireless Pro ダッシュボードを使用します。たとえば、デバイスの Wi-Fi アクセスの設定、パスワードの作成または変更、ニーズに合わせたデバイスのカスタマイズを行えます。

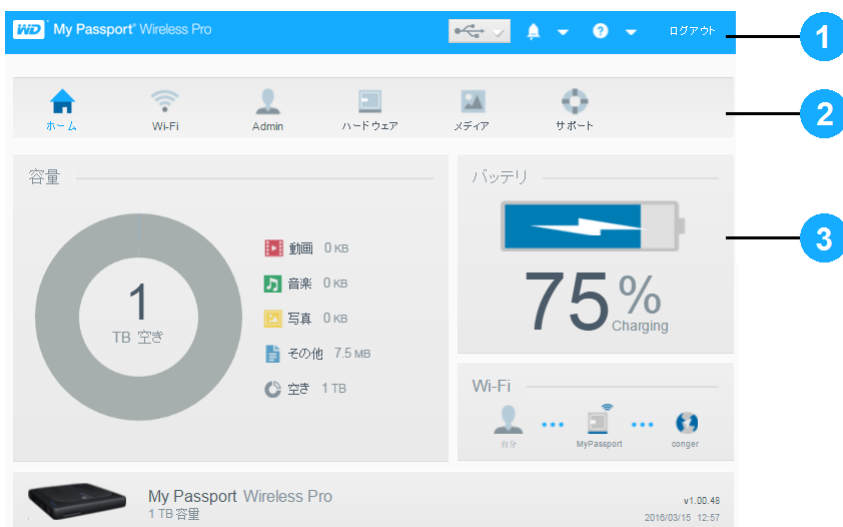
ダッシュボードの起動

My Passport Wireless Pro ドライブを Wi-Fi ネットワークに接続すると、次の情報をブラウザに入力して、いつでもダッシュボードにアクセスできます。

- **Windows** : <http://mypassport> (または割り当てられた名前)
- **Mac** : <http://mypassport> (または割り当てられた名前) .local
- **Windows または Mac** : <http://192.168.60.1> (デフォルト IP アドレス)

ダッシュボードホームページ

[ホーム] ページには、右上に情報バーが、ページ全体にナビゲーションアイコンバーがあり、ドライブの主な機能のステータスの概要とアップデート設定のリンクがあります。






1	情報アイコン
2	ナビゲーションアイコン
3	ステータスとアップデートパネル

情報アイコン






ページ上部の情報アイコンで、次の項目にすばやくアクセスできます。



- 接続されている USB および SD デバイス
- デバイスアラート
- オンラインヘルプとラーニングセンター

アイコン	名前	動作
	USB デバイス	クリックすると、接続された USB デバイスが表示されます。取り付けられていない USB デバイスがない場合は、アイコンがグレー表示になります。
	アラート通知	クリックすると、新しいファームウェアとネットワークの問題に関する最近のアラートが表示されます。
	ヘルプ	クリックすると、オンラインラーニングセンター、オンラインヘルプ、詳細情報にアクセスします。

ナビゲーションアイコン

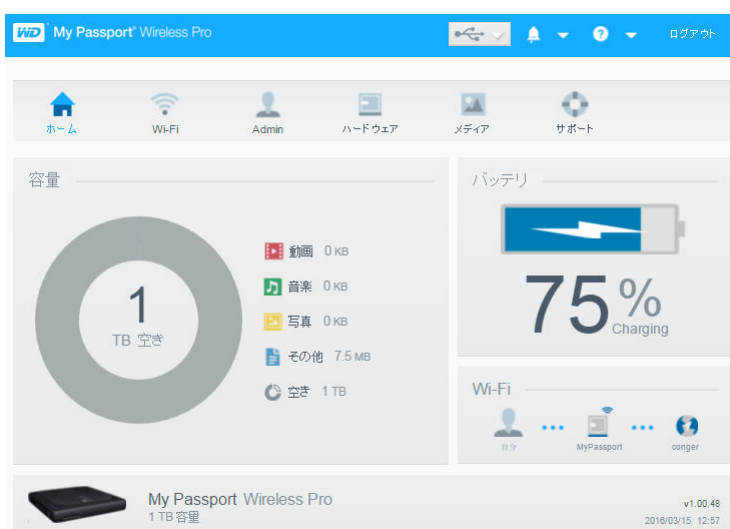
ナビゲーションアイコンから、My Passport Wireless Pro デバイスのさまざまな機能や設定にアクセスできます。

アイコン	名前	動作
	ホーム	[ホーム] ページには、デバイスの主な機能のステータスの概要とアップデートの設定へのリンクが表示されます。
	Wi-Fi	接続されているデバイス、利用可能な Wi-Fi ネットワーク、デバイスのアクセスポイント設定が表示されます。
	Admin	デバイス名やパスワードの変更、画面に表示する言語の選択、ドライブが提供するアクセスの種類の指定、初期設定への復元を実行できます。
	ハードウェア	バッテリー寿命を延ばしたり、パフォーマンスを向上させたり、ドライブをロックしたり、現在の時刻を表示したり、ドライブを再起動したりできます。
	メディア	DLNA ストリーミングを有効/無効にしたり、DLNA データベースを更新または復元したり、メディア数を表示したり、ファイルを SD カード、USB デバイス、Plex メディアサーバーにコピー/移動したりできます。

アイコン	名前	動作
	サポート	システムレポートを作成したり、デバイスの問題を検証/診断したり、このページから製品改善プログラムに参加することもできます。
	ファームウェア	デバイスにインストールされている現在のファームウェアバージョンの表示、新しいファームウェアのアップデート、ファームウェアファイルからの手動アップデートを実行できます。

[ホーム] ページのドライブステータスの表示

[ホーム] ページの主要部分には、デバイスの状態が表示され、複数の重要な画面へのショートカットも表示されます。



容量

[容量] パネルには、さまざまな種類のメディアファイルが占めるストレージの容量とドライブの空き容量が表示されます。

- ・パネルをクリックすると、カテゴリ別にファイル数が表示されます。

バッテリー

[バッテリー] パネルには、バッテリーの全充電量に対する現在のパーセンテージが表示されます。

- ・パネルをクリックすると [ハードウェア] ページが表示され、バッテリーの接続についての詳細、ドライブのロック/ロック解除、ドライブのシャットダウンや再起動について表示されます。

Wi-Fi

[Wi-Fi] パネルには、次のように現在の接続状況が表示されます。

- **ダイレクト**：クライアントデバイスが直接接続されています
- **ホットスポット**：ドライブはクライアントデバイスに接続されている Wi-Fi を共有しています
- **ホームネットワーク**：ドライブとクライアントデバイスの両方がホームネットワークを介して接続されています

パネルをクリックして [Wi-Fi] ページ表示し、ドライブの接続方法を変更します。

メモ： 特定の静電気放電状態下では、ワイヤレスリンクが中断される場合があります。通常の操作を再開するには、手動操作が必要な場合があります。

情報

情報パネルには、My Passport Wireless Pro デバイスのデバイス名、容量、現在のファームウェアバージョン、現在の日付が表示されます。

5

ドライブを接続する

この章では以下のトピックについて説明します。

[接続概要](#)

[直接ワイヤレス接続を行う](#)

[ドライブの Wi-Fi 詳細設定を確認または変更する](#)

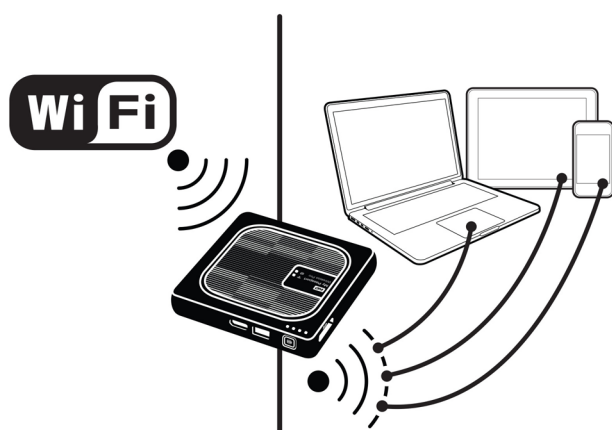
接続概要

My Passport Wireless Pro ドライブに接続するには、次の 3 つ方法があります。

- **直接ワイヤレス (AP) 接続**：直接ワイヤレス (または AP) モードでは、(WD Cloud アプリを使用して) My Passport Wireless Pro ドライブの Wi-Fi ネットワークに参加することで、My Passport Wireless Pro デバイスからコンピューターやモバイルデバイスへの直接接続を設定できます。

メモ： このモードでは、ドライブはワイヤレスネットワークまたはインターネットに接続されません。ただし、直接接続することにより、最も優れた処理能力を得られます。

- **ホーム Wi-Fi Network 接続**：ホーム Wi-Fi ネットワークモードでは、My Passport Wireless Pro デバイスを Wi-Fi ネットワークに接続して、コンテンツを共有したり、インターネットにアクセスしたりできます。これは、「共有接続」モードと呼ばれます。My Passport Wireless Pro は、クライアントデバイスが接続されている Wi-Fi を共有しています。



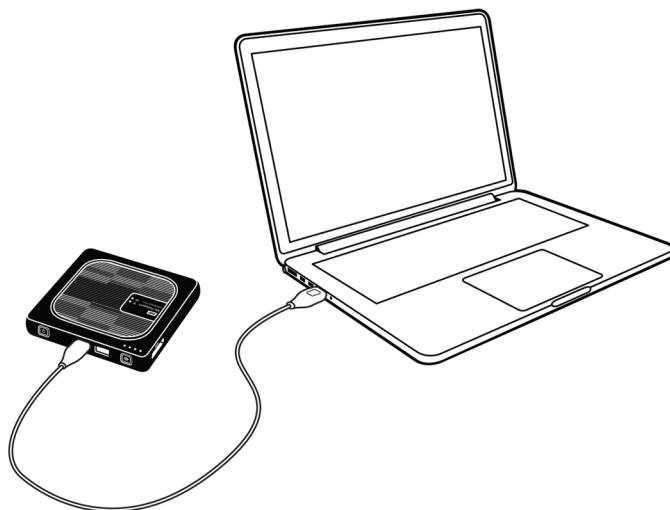
ワイヤレスドライブが自宅の Wi-Fi ネットワークに接続されている場合、ホームネットワーク上のすべてのデバイスが、ワイヤレスドライブに保存されているコンテンツ



にアクセスできます。

- **USB 接続** : USB 接続モードでは、付属の USB 3.0 ケーブルを使用して、My Passport Wireless Pro ドライブをコンピューターに接続できます。基本的に、ドライブは DAS（直接接続ストレージ）ドライブになります。

メモ : コンピューターに接続している間は、ドライブの Wi-Fi はオフになります。



メモ : USB 接続について詳しくは、「USB 接続を使用してコンテンツを読み込む」を参照してください。

直接ワイヤレス接続を行う

Web ブラウザを使用したワイヤレス接続

次の手順で、My Passport Wireless Pro ドライブをワイヤレス接続できます。

1. My Passport Wireless Pro ドライブがオンになっており、Wi-Fi LED が点灯していることを確認してください。
2. 次のいずれかを行います。
 - Windows の場合は、通知領域のネットワークアイコンをクリックします

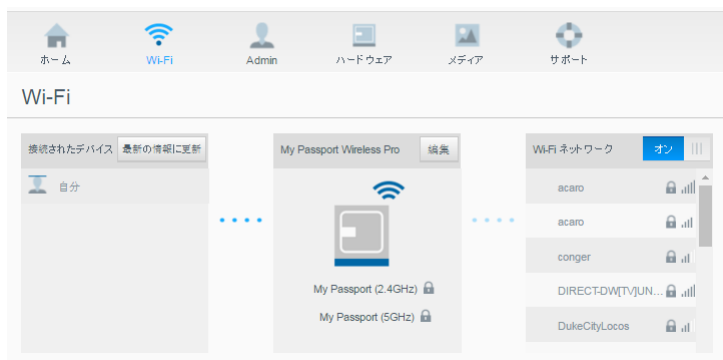
- Mac の場合は、[システム環境設定] > [ネットワーク] > [Wi-Fi] をクリックします
- 3. ネットワーク一覧から [My Passport (2.4 GHz) -XXXX] または [My Passport (5 GHz) -XXXX] を選択します。XXXX は、My Passport Wireless Pro ドライブの底面にあるラベルに記載された MAC アドレスの後ろの 4 文字に置き換えてください。デフォルトのパスワードは、クイックインストールガイドと My Passport Wireless Pro 上部のステッカーに印字されています。ステッカーやクイックインストールガイドが見つからない場合、パスワードはシリアル番号の後ろの 8 文字になります。
- 4. ブラウザを開いて次のいずれかを入力します。
 - メモ： 対応ブラウザの一覧は、「システム条件とブラウザ」を参照してください。
 - Windows コンピューター： **http://mypassport**
 - Windows または Mac コンピューター： **http://192.168.60.1**（ドライブのデフォルトの IP アドレス）
 - Mac コンピューター： **http://mypassport.local**
- 5. Enter キーを押すと My Passport Wireless Pro のダッシュボードが表示されます。

ホーム Wi-Fi ネットワーク/インターネットに接続する

ホーム Wi-Fi に接続する（インターネットアクセス）

次の手順を行って、アクセス権があるホーム Wi-Fi ネットワークにアクセスし、デバイスのインターネットアクセスを設定します。

- メモ： セットアップ時にドライブの Wi-Fi パスワードを設定する場合は、そのパスワードを使用してドライブに再接続する必要があります。
- 1. My Passport Wireless Pro デバイスがネットワークに接続されていることを確認してください（「Web ブラウザを使用したワイヤレス接続」を参照してください）。
- 2. My Passport Wireless Pro ダッシュボードで [Wi-Fi] クリックします。
- 3. [Wi-Fi ネットワーク] 領域で、トグルボタンを [オン] にします。
- 4. [Wi-Fi ネットワーク] の一覧からネットワークを選択します。



- 5. [<Wi-Fi ネットワーク名>に接続] 画面で、次の情報を入力します。
 - **Wi-Fi パスワード**：必要に応じて、選択した Wi-Fi のパスワードを入力します。

- ・ パスワードを表示する場合は、[パスワードを表示] チェックボックスをオンにします。
- ・ 信頼できるネットワークでデバイスのコンテンツを共有するには、[このネットワークでコンテンツを共有] チェックボックスをクリックします。

メモ： 公衆の Wi-Fi に接続する場合、このオプションを選択しないでください。

6. (任意) [詳細オプション] をクリックすると、その他の Wi-Fi 設定が表示されます。

7. 必要に応じて、次の設定を表示または変更します。

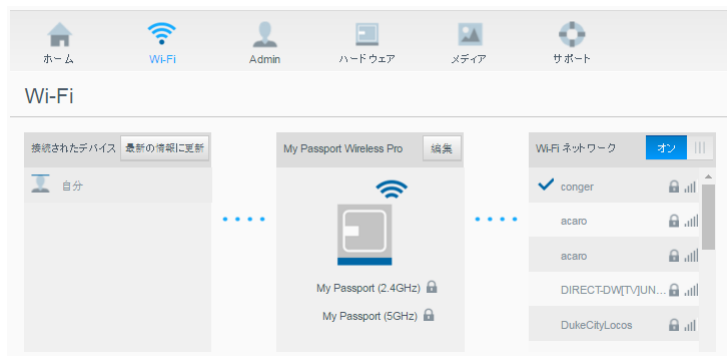
MAC アドレスのコピー	<p>メモ： このネットワークでデバイスのコンテンツ共有を選択した場合、このオプションは表示されません。</p> <p>トグルボタンの「オン」をクリックして、利用中のコンピュータの MAC アドレスを My Passport Wireless Pro ドライブの MAC アドレスフィールドにコピーします。これにより、ドライブはコンピュータの MAC アドレスをパブリック Wi-Fi ネットワークで使用し、追加の MAC アドレスを使用しません（ホテルや接続制限のあるサービスなどで、追加費用がかかるのを防ぐことがあります）。</p>
MAC アドレス	My Passport Wireless Pro ドライブのインターフェースの一意識別子です。
デバイス名	My Passport Wireless Pro デバイスの名前を示します。この名前は、ストレージデバイスとしての名前として、また DLNA メディアプレーヤーのコンテンツソースの名前として、ネットワーク上に表示されます。

ネットワークモード

My Passport Wireless Pro のネットワークの IP アドレスを割り当てる方法を **[DHCP]** または **[固定]** から選択します。

- **[DHCP]** を選択すると、My Passport Wireless Pro ドライブに自動的にアドレスが割り当てられます。
- **[固定]** を選択する場合は、My Passport Wireless Pro ドライブに手で IP アドレスを割り当てる必要があります。**[静的 IP]** を選択すると、IP アドレスのほか、マスク、ゲートウェイ、および DNS サーバーを手動で設定することになります。(これらの情報が不明の場合は、ルーターの設定をチェックしてください)。

8. **[OK]** をクリックして設定を保存し、Wi-Fi ネットワークに接続します。



- 参加したネットワークがインターネットに接続している場合は、インターネットにアクセスできます。
- ほかのデバイスが My Passport Wireless Pro ドライブの Wi-Fi ネットワークに参加している場合、そのデバイスからもインターネットとドライブのコンテンツにアクセスできます。

メモ： Wi-Fi ネットワークによっては、最初にブラウザウィンドウが開いたときにログインする必要があります。

Wi-Fi 接続を解除する

設定後、My Passport Wireless Pro ドライブは、前回使用した Wi-Fi ネットワークに自動的に再接続します。ドライブが自動的に Wi-Fi ネットワークに再接続しないようにするには、次の手順を行います。

1. **[Wi-Fi ネットワーク]** 領域で、接続を解除する Wi-Fi ネットワーク名をクリックします。
2. **[このネットワークを記憶しない]** チェックボックスをクリックして、**[OK]** をクリックします。これで、My Passport Wireless Pro ドライブは選択したネットワークに自動的に再接続しなくなります。



Wi-Fi 接続を共有および変更する

ネットワーク接続をドライブに接続されたデバイスと共有し、高度な設定を変更できます。

1. [Wi-Fi ネットワーク] の一覧からネットワークを選択します。
2. デバイス上のファイルのコンテンツを共有するには、[このネットワークでコンテンツを共有] チェックボックスをクリックします。



3. Wi-Fi 詳細設定を表示して変更するには、[詳細オプション] 下向き矢印をクリックします。

MAC アドレス	My Passport Wireless Pro ドライブのインターフェースの一意的識別子を示します。
デバイス名	My Passport Wireless Pro デバイスの名前を示します。この名前は、ストレージデバイスとしての名前として、また DLNA メディアプレーヤーのコンテンツソースの名前として、ネットワーク上に表示されます。
ネットワークモード	My Passport Wireless Pro のネットワークの IP アドレスを割り当てる方法を [DHCP] または [固定] から選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ▪ [DHCP] を選択すると、My Passport Wireless Pro ドライブに自動的にアドレスが割り当てられます。 ▪ [固定] を選択する場合は、My Passport Wireless Pro ドライブに手動で IP アドレスを割り当てる必要があります。[静的 IP] を選択すると、IP アドレスのほか、マスク、ゲートウェイ、および DNS サーバーを手動で設定することになります。(これらの情報が不明の場合は、ルーターの設定をチェックしてください)。
IP アドレス	My Passport Wireless Pro ドライブの IP アドレスです。

4. [OK] をクリックして設定を保存します。

ドライブの Wi-Fi 詳細設定を確認または変更する

次の手順に従って、ドライブ名の変更、ドライブのセキュリティ、その他の Wi-Fi 関連設定を行います。

1. My Passport Wireless Pro ダッシュボードで **[Wi-Fi]** クリックします。
2. [My Passport Wireless Pro] 領域で、**[編集]** をクリックします。
3. [アクセスポイント設定] ダイアログの 3 つのタブを表示したり、必要に応じて変更したりできます。
4. 変更を行ったら **[保存]** をクリックします。
 - Wi-Fi 設定を変更すると、[ネットワークに再接続] 画面が表示されます。

画面に表示される手順に従って、ドライブを再接続します。ドライブ名を変更した場合は、ネットワーク一覧から新しい名前を選択します。

アクセス ポイント設定

[アクセスポイント設定] ダイアログでは、My Passport Wireless Pro デバイスの Wi-Fi 関連の設定を表示/変更できます。ダイアログには 3 つのタブがあります。

- **My Passport (2.4 GHz)** : Wi-Fi 2.4 GHz 帯域の設定を行います。
- **My Passport (5 GHz)** : Wi-Fi 5 GHz 帯域の設定を行います。
- **Advanced** : My Passport Wireless Pro ドライブのその他の Wi-Fi 設定を行います。

下記は、各タブで利用可能なオプションの詳細です。

My Passport (2.4 GHz) タブ

フィールド名	説明
Wi-Fi Name (2.4GHz)	ワイヤレスネットワーク名を示します。
Broadcast Wi-Fi Name	デバイスの Wi-Fi 名をブロードキャストする場合は、トグルボタンをクリックします。

フィールド名	説明
MAC アドレス	My Passport Wireless Pro デバイスの MAC を示します。
セキュリティ タイプ	<p>ドライブの Wi-Fi ネットワークに適用するセキュリティのタイプを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 無効（セキュリティを適用しません。デフォルトではこの設定です。） WPA2 Personal WPA/WPA2 Personal Mixed WPA（Wi-Fi Protected Access）および WPA2 は、動的に変更されるキーを使用するセキュリティプロトコルです。WPA2 は、より強力な AES（Advanced Encryption Standard）暗号を使用する、WPA の次バージョンのセキュリティプロトコルです。 WPA/WPA2 を組み合わせたセキュリティモードは従来のデバイスとの互換性の面で優れていますが、より良いパフォーマンスとより高いセキュリティのためには、WPA2 セキュリティモードを強くお勧めします。
Wi-Fi チャンネル	デフォルト設定（ 自動 ）を使用するか、ドロップダウンリストからチャンネルを選択します。

My Passport (5 GHz) タブ

アクセスポイント設定

My Passport (2.4GHz)(2.4GHz) only **My Passport (5GHz)(5GHz) only** Advanced

Wi-Fi Name (5GHz) My Passport (5GHz)

Broadcast Wi-Fi Name オン |||

MAC アドレス 00:90:A9:FD:F7:2E

セキュリティタイプ WPA2 Personal ▼

Wi-Fi チャンネル 自動 ▼

Wi-Fi パスワード 

キャンセル 保存

フィールド名	説明
Wi-Fi Name (5GHz)	ワイヤレスネットワーク名を示します。
Broadcast Wi-Fi Name	デバイスの Wi-Fi 名をブロードキャストする場合は、トグルボタンをクリックします。
MAC アドレス	My Passport Wireless Pro デバイスの MAC を示します。
セキュリティ タイプ	<p>ドライブの Wi-Fi ネットワークに適用するセキュリティのタイプを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 無効（セキュリティを適用しません。デフォルトではこの設定です。） WPA2 Personal

フィールド名	説明
Wi-Fi チャンネル	デフォルト設定（ 自動 ）を使用するか、ドロップダウンリストからチャンネルを選択します。

Advanced タブ

アクセスポイント設定

My Passport (2.4GHz)(2.4GHz) only My Passport (5GHz)(5GHz) only **Advanced**

Active Network ⓘ Both ▼

IP アドレス 192.168.60.1

DHCP サービス オン |||

WiFi Inactivity Shutoff ⓘ 5 mins ▼

キャンセル 保存

フィールド名	説明
Active Network	ブロードキャストしたいネットワークを選択します。次のオプションがあります。 <ul style="list-style-type: none"> My Passport (2.4 GHz) My Passport (5 GHz) 両方
IP アドレス	My Passport Wireless Pro ドライブの IP アドレスを示します。
DHCP サービス	My Passport Wireless Pro ネットワークのデバイスに IP アドレスを割り当てるサービスです。選択可能な時間は次の通りです： <ul style="list-style-type: none"> オン：これはデフォルトです。 オフ：これを選択すると、ドライブのネットワークでデバイスに固定アドレスを割り当てる必要があります。
Wi-Fi Inactivity Shutoff	バッテリーを節約するためにデバイスが無効になったときに Wi-Fi を遮断する場合に選択します。

6

コンテンツをドライブに読み込む

この章では以下のトピックについて説明します。

[USB 接続を使用してコンテンツを読み込む](#)

[Wi-Fi 接続を使用してコンテンツを読み込む](#)

[互換性のあるワイヤレスカメラを使用する](#)

[コンピュータをドライブにバックアップする](#)

My Passport Wireless Pro ドライブを使用して最初に行うのは、USB、ワイヤレス接続や、Android/iOS モバイルデバイス、互換性のあるワイヤレスカメラへの接続を利用した、コンテンツの読み込みです。コンピュータをドライブにバックアップするために、コンテンツを読み込む方法もあります。

メモ： SD カードからコンテンツを読み込むには、「SD カードからコンテンツを移動またはコピーする」を参照してください。

USB 接続を使用してコンテンツを読み込む

大量のファイルをデバイスに転送するあるいはデバイスから転送するには、コンピューターに接続されている USB ポートを使用すると便利です。このプロセスは、My Passport Wireless Pro Wi-Fi ネットワークを使用するよりもすばやく行なえます。次の手順を行なって、USB ポートを使用してデータを転送します。

メモ： コンピュータとドライブをこの方法で接続すると、ドライブのワイヤレスネットワークは無効になります。

1. デバイスに付属する 3.0 USB ケーブルを使用して、My Passport Wireless Pro デバイスをコンピューターに接続します。
2. コンピューターで、エクスプローラー（Windows）または Finder（Mac）を開きます。
3. 次のいずれかを行います。
 - **Windows:** エクスプローラーウィンドウの左側のペインで、[コンピューター] をクリックして、My Passport Wireless Pro ドライブをダブルクリックします。
 - **Mac:** Finder ウィンドウの左側のペインにある [デバイス] セクションで、My Passport Wireless Pro ドライブをダブルクリックします。
4. コンピューターのファイルを My Passport Wireless Pro ドライブに（またはコンピューターから My Passport Wireless Pro ドライブ間で）ドラッグアンドドロップします。ファイルのコピーがドライブに保存されます。

Wi-Fi 接続を使用してコンテンツを読み込む

次の手順を行って、Wi-Fi 接続を使用してデータを転送します。

同じネットワーク上のデバイス

1. デバイスが My Passport Wireless Pro ドライブに接続されているか、My Passport Wireless Pro ドライブと同じワイヤレスネットワークに接続されているか確認します。

ドライブは Wi-Fi ネットワーク上のワイヤレスクライアントドライブとして機能するため、そのネットワークの利用者はだれでもアクセスできます（ストレージデバイスに接続された通常のネットワークと同様）。

2. コンピュータで、[ファイルエクスプローラ]（PC）ウィンドウまたは [Finder]（Mac）を開きます。
3. 次のいずれかを行います。
 - **Windows:** エクスプローラーウィンドウの左側のペインで、[ネットワーク] > [MyPassport]（または割り当てた名前） > [Public] をクリックします。
 - **Mac:** [共有] セクションにある Finder ウィンドウの左側のペインで、[MyPassport]（または割り当てた名前） > [Storage] をダブルクリックします。

ドライブの「Public」フォルダが開きます。

4. ネットワークに接続されているデバイスからファイルをドラッグし、ドライブの Public フォルダにドロップします。

モバイルデバイス（WD Cloud アプリの使用）

1. モバイルデバイスが My Passport Wireless Pro ドライブに接続され、WD Cloud アプリをインストールしていることを確認します（「WD My Cloud アプリをモバイルデバイスで使用する」を参照してください）。
2. デバイスの [My Cloud] アイコンをタップします。
3. [Public] ペインの右上で、オムニメニューアイコン（水平に並ぶ3つのドット）をタップし、[写真の追加] をタップします。
4. [カメラロール] をタップします。
5. 項目を選択します。
6. ダイアログボックスの右下で、アップロードアイコンをタップします。

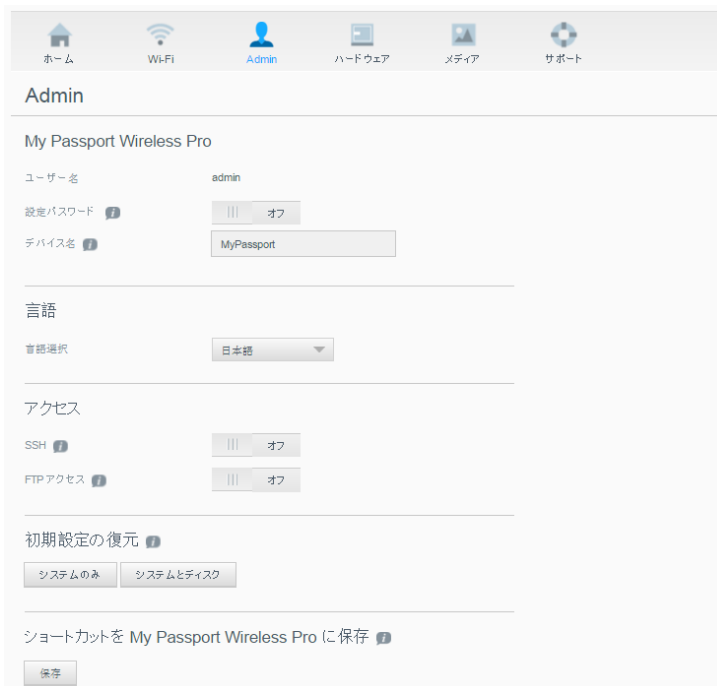
ファイルが My Passport Wireless Pro ドライブにアップロードされます。容量を空ける場合はモバイルデバイスからファイルを削除し、バックアップ用に保存する場合はモバイルデバイスに残しておきます。

互換性のあるワイヤレスカメラを使用する

ファイル転送プロトコル（FTP）を使用してドライブの「Public」フォルダとの間でコンテンツを FTP 経由で転送できます。ドライブはデフォルトの匿名ログインに対応しており、保護のため Wi-Fi セキュリティを利用します。My Passport Wireless Pro ドライブは Nikon WT-2 や Canon WFT などの FTP 対応ワイヤレスカメラとの互換性があります。互換性のあるカメラの詳細については、ナレッジベースの回答 ID 11737 を参照してください。デフォルトでは、FTP は無効です。

FTP アクセスを有効にするには

1. My Passport Wireless Pro のダッシュボードを開きます。
2. ナビゲーションバーの **[Admin]** をクリックします。



3. [アクセス] セクションで、[FTP アクセス] のトグルボタンをクリックして [オン] にします。
4. My Passport Wireless Pro ドライブで FTP 接続を使用するカメラやその他のデバイスには、以下の FTP 設定を適用します。

- **FTP サーバーアドレス** : 192.168.60.1 (デフォルト)
- **FTP サーバーポートアドレス** : 21 (変更不可)
- **パッシブモード** : 無効にしておく必要があります
- **プロキシサーバー** : 無効にしておく必要があります
- **ログイン方法/ログイン名** : 匿名 (パスワードは必要ありません)
- **対象フォルダ** : Public/<フォルダ> (大文字小文字を区別します)

メモ : FTP での操作方法については、カメラのマニュアルを参照してください。

コンピュータをドライブにバックアップする

下記に、My Passport Wireless Pro デバイスをバックアップの保存先として使用する方法の概要を示します。

メモ : ファイルをバックアップするには、USB 接続を使用してドライブをコンピュータに物理的に接続する必要があります。

Mac コンピュータをバックアップする

メモ： Time Machine を使用するには、ドライブを HFS+ジャーナル形式で再フォーマットします。詳細については、ナレッジベースの回答 ID 11737 を参照してください。

Apple Time Machine は、Mac OS X El Capitan、Yosemite、Mountain Lion、Lion コンピューターに標準搭載された機能であり、音楽、写真、文書、アプリケーション、メール、システムファイルなどのあらゆるものを、コンピューターにバックアップできます。Apple Time Machine を使用するには My Passport Wireless Pro ドライブが USB モードになっている必要があります。

ドライブにはこれらのバックアップを保存できるので、ハードドライブやオペレーティングシステムがクラッシュした場合や、ファイルを紛失した場合でも、コンピューターに簡単に復元できます。ファイルをバックアップする際にドライブで使用する最大容量を指定することもできます。Apple Time Machine のマニュアルを参照してください。

PC をバックアップする

WD Backup を使用する（Windows のみ）

WD Backup ソフトウェアは、自動連続バックアップ機能と失われたファイルの復元機能が搭載された、自動的にデータを保護する使いやすいツールです。

メモ： 自動バックアップ保護は、My Passport Wireless Pro ドライブが USB でコンピューターに接続されている限り、継続的に実行されます。ドライブをコンピューターから外すと、バックアップは一時的に停止します。ネットワークに再接続すると、WD Backup ソフトウェアは自動的にコンピューターをスキャンし、新しい、あるいは変更されたファイルを探してバックアップ保護を再開します。

WD Backup ソフトウェアをインストールする

1. My Passport Wireless Pro の オンラインラーニングセンターの [ようこそ] ページにアクセスします：<http://www.wd.com/setup/mypassportwirelesspro>
2. [ダウンロードにアクセス] をクリックすると、ダウンロードページが表示されます。
3. [WD Backup] ボックスで [ダウンロード] をクリックします。
4. ダウンロードしたファイルをアクセスして、zip ファイルのコンテンツをコンピューターに取り出します。
5. [WD Backup の設定] ファイル をダブルクリック します。
6. オンラインの指示に従い、インストールを完了します。

最大 SMB プロトコル

最大 SMB（サーバーメッセージブロック）プロトコル機能により、デバイスで使用する最大 SMB プロトコルを選択できます。

- ・プルダウンメニューから [最大 SMB プロトコル] を選択します。

情報/オンラインヘルプトピックを表示する

WD Backup ソフトウェアには次の 2 種類のヘルプがあります。

・ヘルプアイコン



- My Passport の各ページではオンラインヘルプ情報に簡単にアクセスでき、バックアップ、復元、設定の作業手順を速やかにご案内します。作業手順を確認する場合は、ページの右上隅にある「情報/オンラインヘルプ」アイコンをいつでもクリックしてください。

カメラバックアップ

カメラバックアップでは、カメラにあるデータを WD Cloud デバイスにバックアップできます。共有にアクセスできるユーザーは、カメラのデータを保存した場所にナビゲートして、データにアクセスすることができます。

写真やビデオをバックアップする

次の手順に従い、WD Cloud デバイスにカメラをバックアップします。

1. カメラが WD Cloud デバイスに接続されていることを確認してください。
2. ナビゲーションバーで、**[バックアップ]** をクリックして **[バックアップ]** 画面を表示します。
3. まだ選択されていない場合は、**[カメラ バックアップ]** をクリックします。
4. **[接続されているカメラ]** のエリアで、ご使用のカメラが識別できることを確認します。
5. **[設定]** エリアで次の情報を入力して、カメラのデータをバックアップします。

自動転送	トグルボタンをクリックすると、カメラのデータを WD Cloud デバイスに自動的に転送できます。
転送モード	<p>カメラのデータをどのように転送したいかを選択します。次のオプションがあります。</p> <p>コピー：カメラの情報を WD Cloud デバイスにコピーします。このオプションでは、オリジナルデータはカメラに残ります。</p> <p>移動：カメラのファイルを WD Cloud デバイスに移動すると、カメラのファイルは削除されます。</p>
フォルダーオプション	<p>このオプションを選択すると、カメラファイルの転送先を指定できます。</p> <p>[カメラフォルダーオプション] 画面には、次の項目があります。</p> <p>転送フォルダー：[参照] をクリックして、デバイスでのデータ転送先を入力し、[OK] をクリックします。</p> <p>フォルダー名：プルダウンメニューから [フォルダー名] タイプを選択してください。</p>

[カスタムフォルダー名] を選択した場合は、[フォルダー名入力] フィールドにフォルダー名を入力してください。

[保存] をクリックします。

6. [自動転送] がオフになっている場合は、[ファイルの転送] フィールドで **【すぐにコピー/移動】** をクリックすると、転送が開始されます。
7. 完了すると、[ステータス] フィールドに、接続されているデバイスのバックアップが完了したこと、および完了したダウンロードの日付、曜日、時刻が表示されます。

7

ドライブで SD™ カードを使用する

この章では以下のトピックについて説明します。

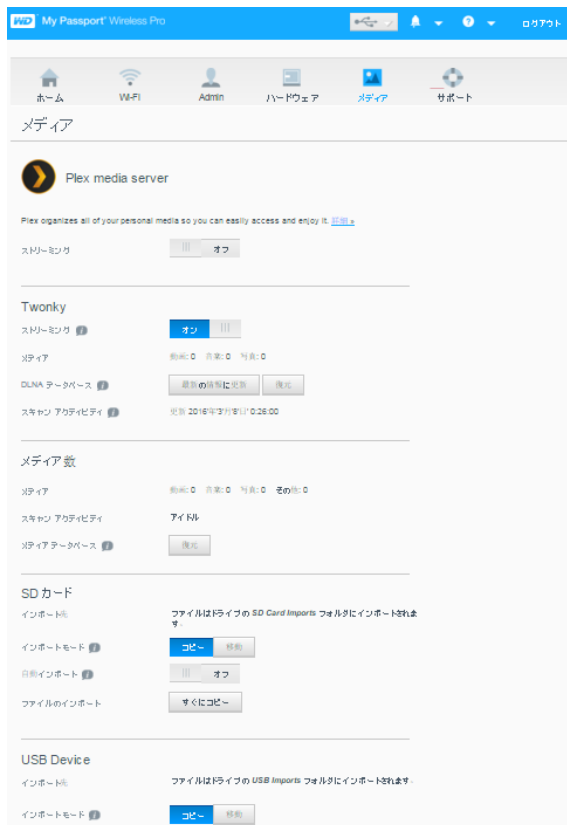
- SD カードからデータを手動で移動/コピーする
- SD カードからデータを自動的に移動/コピーする
- SD カードからインポートしたコンテンツを表示する
- USB ドライブからインポートされたコンテンツを表示する
- SD カードのコンテンツを表示する
- USB ドライブのコンテンツを表示する

SD カード（セキュアデジタルカード）は、小さなサイズで大容量メモリを利用できる、超小型のフラッシュメモリカードです。SD カードは、デジタルビデオカメラ、デジタルカメラ、ハンドヘルドコンピューター、オーディオプレーヤー、携帯電話など、さまざまな小型ポータブルデバイスに使用されます。My Passport Wireless Pro デバイスは SD カードポートが装備されているので、SD カードから My Passport Wireless Pro ドライブにデータを簡単に転送できます。

SD カードからデータを手動で移動/コピーする

次の手順を行って、SD カードからデータを手動で移動またはコピーします。

- メモ：** SD カードからデータを移動すると、データはカードから削除されます。
1. メディアファイルが入った SD カードをドライブの SD カードスロットに挿入します。
 2. My Passport Wireless Pro デバイスのダッシュボードで、ナビゲーションバーの **[Media]** をクリックすると、次のように **[Media]** ページが表示されます。



3. [SD カード] 領域の [インポートモード] でフィールドで、次のオプションの 1 つを選択して、データの移動方法を指定します。
 - **移動**：このオプションでは、SD カードから My Passport Wireless Pro ドライブにファイルを移動します。
注意： ファイルを移動すると、SD カードからそのファイルは削除されます。
 - **コピー**：このオプションでは、SD カードから My Passport Wireless Pro ドライブにコンテンツをコピーします。
4. [ファイルのインポート] フィールドで、[インポートモード] フィールドで選択したオプションに応じて、[すぐにコピー] または [すぐに移動] をクリックします。

SD カードからデータを自動的に移動/コピーする

次の手順を行って、SD カードから My Passport Wireless Pro デバイスに、データを自動的にコピーまたは移動します。

1. My Passport Wireless Pro デバイスのダッシュボードで、ナビゲーションバーの [メディア] をクリックして、[メディア] ページを表示します。
2. [SD カード] 領域の [インポートモード] でフィールドで、次のオプションの 1 つを選択して、データの移動方法を指定します
 - **移動**：このオプションでは、SD カードから My Passport Wireless Pro ドライブにファイルを移動します。
注意： ファイルを移動すると、SD カードからそのファイルは削除されます。

- コピー：このオプションでは、SD カードから My Passport Wireless Pro ドライブにコンテンツをコピーします。
- 3. [自動インポート] フィールドで、トグルボタンの [オン] をクリックします。
- 4. メディアファイルが入った SD カードをドライブの SD カードスロットに挿入します。これで、デバイスは、SD カードから My Passport Wireless Pro ドライブに自動的にデータをコピー/移動するようになります。

SD カードからインポートしたコンテンツを表示する

メモ： SD カードからインポートしたファイルは、コンピューターを使用して確認できるほか、WD Cloud モバイルアプリを使用して確認することもできます。モバイルアプリを使用するには、最初にコンテンツを My Passport Wireless Pro ドライブに同期する必要があります。

1. コンピューターで、エクスプローラー（PC）ウィンドウまたは Finder（Mac）を開きます。
2. 次のいずれかを行います。
 - Windows PC の場合、エクスプローラーウィンドウの左側のペインで、[ネットワーク] > [MYPASSPORT] > [Public] > [SD Card Imports] をクリックします。
 - Mac コンピュータの場合、[共有] セクションにある Finder ウィンドウの左側のペインで、[MYPASSPORT] > [Public] > [SD Card Imports] をダブルクリックします。

USB ドライブからインポートされたコンテンツを表示する

メモ： USB ドライブからインポートしたファイルは、コンピューターを使用して確認できるほか、WD Cloud モバイルアプリを使用して確認することもできます。モバイルアプリを使用するには、最初にコンテンツを My Passport Wireless Pro ドライブに同期する必要があります。

1. コンピューターで、エクスプローラー（PC）ウィンドウまたは Finder（Mac）を開きます。
2. 次のいずれかを行います。
 - Windows PC の場合、エクスプローラーウィンドウの左側のペインで、[ネットワーク] > [MYPASSPORT] > [Public] > [USB Imports] をクリックします。
 - Mac コンピュータの場合、[共有] セクションにある Finder ウィンドウの左側のペインで、[MYPASSPORT] > [Public] > [USB Imports] をダブルクリックします。

SD カードのコンテンツを表示する

1. コンピュータで、[ファイルエクスプローラ]（PC）ウィンドウまたは [Finder]（Mac）を開きます。

2. 次のいずれかを行います。

- Windows PC の場合、エクスプローラーウィンドウの左側のペインで、[ネットワーク] > [MYPASSPORT] > [SD] をクリックします。
- Mac コンピュータの場合、[共有] セクションにある Finder ウィンドウの左側のペインで、[MYPASSPORT] > [SD] をダブルクリックします。

USB ドライブのコンテンツを表示する

1. コンピュータで、[ファイルエクスプローラ] (PC) ウィンドウまたは [Finder] (Mac) を開きます。
2. 次のいずれかを行います。
 - Windows PC の場合、エクスプローラーのウィンドウの左側のペインで、[ネットワーク] > [MYPASSPORT] > [USB] をクリックします。
 - Mac コンピュータの場合、[共有] セクションにある Finder のウィンドウの左側のペインで、[MYPASSPORT] > [USB] をダブルクリックします。

8

ビデオ、写真の再生/ストリーミング

この章では以下のトピックについて説明します。

- メディアサーバーとしてドライブを使用する
- メディアストリーミングを有効にする
- メディアプレーヤーを使用してコンテンツにアクセスする
- DLNA 対応モバイルアプリでドライブを使用する

メディアサーバーとしてドライブを使用する

メモ： My Passport Wireless Pro デバイス上のコンテンツにアクセスできるように、DLNA 対応デバイスをローカルエリアネットワークに接続する場合の手順については、DLNA メディアデバイスのユーザーマニュアルを参照してください。DLNA 認定デバイスのリストおよび詳細情報については、<http://www.dlna.org> を参照してください。

My Passport Wireless Pro ドライブをご自宅の Plex や DLNA メディアサーバーとして機能するように設定することができます。Plex や DLNA 対応デバイスに写真、音楽、ビデオをストリーミングするため、対応デバイスでメディアを簡単に再生できます。ストリーミングが [メディア] ページで有効になっている場合は、Plex や DLNA 対応デバイスはドライブに保存されたメディアを検索します。デフォルトでは、ストリーミングは有効です。

ストリーミングを有効にすると、My Passport Wireless Pro ドライブにマルチメディアコンテンツを転送することができます。これで、ホームエンターテインメントセンター、ゲーム機 (Xbox 360®または PlayStation® 3 など)、WD TV Live®メディアプレーヤー、または DLNA® 2.0 デジタルメディアアダプター、自宅やオフィスネットワーク上の PC コンピュータでコンテンツをストリーミングして、視聴できる準備が整いました。

電話やモバイルデバイスに DLNA サーバーまたはメディアプレーヤー (VidOn または Skifta) が搭載されている場合、My Passport Wireless Pro ドライブでメディアをストリーミングできます。DLNA の詳細については、<http://www.dlna.org> をご覧ください。

Plex サーバーについての詳細は、<http://www.plex.tv> にアクセスしてください。

メディアストリーミングを有効にする

[メディア] ページでは、メディアストリーミングを有効または無効にしたり、My Passport Wireless Pro ドライブのメディアデータベースを更新または復元したり、ドライブ上の写真、ビデオ、音楽の各ファイルの数を確認したりできます。

- ・ [メディア] ページを表示するには、ナビゲーションバーで [メディア] をクリックします。

Plex Media Server をドライブで使用する

My Passport Wireless Pro ドライブでは、Plex Media Server を使用して、自宅のコンピューター、TV などのデバイスにメディアをストリーミングできます。

1. My Passport Wireless Pro をインターネットに接続します。
2. Web ユーザーインターフェースの [メディア] ボタンを使用して、Plex Media Server をダウンロードしインストールします。
3. [設定] をクリックして Plex アカウントにサインインします。
4. サポートに問い合わせるには、<http://support.plex.tv> にアクセスしてください。

Twonky® Server



このページの [Twonky] セクションでは、メディアストリーミングを有効/無効にしたり、DLNA データベースを復元したりできます。ドライブでは DLNA データベースは自動的に更新および復元されますが、データベースが破損している疑いがある場合は手動で実行することもできます。

1. [Twonky] セクションでは、次の設定を表示または修正できます。

ストリーミング	My Passport Wireless Pro デバイスに接続しているすべてのデバイスにコンテンツをストリーミングできます。 <ul style="list-style-type: none"> メディアストリーミングを有効/無効にするには、トグルボタンをクリックします。
メディア	デバイスで利用可能なビデオ、音楽、写真ファイルの数を表示します。
DLNA データベース	DLNA データベースを手動で更新/復元できます。 <ul style="list-style-type: none"> 更新: メディアライブラリに加えられた変更を検索します。 復元: 最初から DLNA データベースを復元します。DLNA サーバーデータベースの復元は、関連したファイルの数やサイズによって時間がかかる場合があります。
スキャン アクティビティ	最後に実行されたスキャンの日付を表示します。

メディア数



画面のこのセクションには、My Passport Wireless Pro ドライブに保存されているビデオ、音楽、写真、その他のファイルの数が表示されます。このステータスは、ファイルをドライブにコピーするときに転送されたファイルの合計数を確認できます。

1. [メディア数] セクションでは、次の設定を表示または修正できます。

メディア	デバイスで利用可能なビデオ、音楽、写真ファイルの数を表示します。
スキャン アクティビティ	最後に実行されたメディアスキャンの日付を表示します。
メディア データベース	メディアデータベースの再構築を実行できます。

メディアプレーヤーを使用してコンテンツにアクセスする

My Passport Wireless Pro ドライブにファイルをコピーしたら、ドライブをホームネットワークに接続するか、直接メディアプレーヤーに接続して、ネットワーク上でメディアにアクセスできます。各種メディアプレーヤーを使用してメディアをストリーミングできます。ドライブとの互換性が検証済みのデバイスについての詳細は、ナレッジベースの回答 ID 11737 を参照してください。

WD 製メディアプレーヤー

さまざまな WD TV や WD 製メディアプレーヤーを My Passport Wireless Pro ドライブやホームネットワークに接続して、My Passport Wireless Pro ドライブに保存されたメディアコンテンツにアクセスできます。WD 製メディアプレーヤーを使用してドライブ上のファイルにアクセスする場合の詳細については、WD 製メディアプレーヤーのユーザーガイドを参照してください。

他のメディア プレーヤー

デジタルピクチャフレーム、Blu Ray プレーヤー、ネットワーク対応テレビ、デジタルメディアアダプターなどのデバイスを設定する一般的な手順は、次のとおりです。

1. My Passport Wireless Pro ドライブがホーム Wi-Fi ネットワークまたはホットスポットに接続されているか、共有されていることを確認してください。
2. ドライブの電源がオンになっていることを確認してください。
3. お使いのメディアプレーヤーに付属のユーザーマニュアルに従い、ドライバーの初期設定またはインストールを行います。
4. プレーヤーのナビゲーション機能を使用して、ネットワークのドライブをスキャンし検出します。
5. お使いのプレーヤーにもよりますが、プレーヤーが My Passport Wireless Pro ドライブにリンクできるようにするには、ユーザーインターフェースで [設定/ネットワークセットアップ] ページにアクセスして、接続を確立することが必要になる場合があります。個別の手順については、お使いのプレーヤーのユーザーマニュアルを参照してください。

DLNA 対応モバイルアプリでドライブを使用する

My Passport Wireless ドライブには DLNA メディアサーバーが組み込まれています。Apple App Store または Google Play から入手した DLNA 対応のモバイルアプリで、ドライブに保存されたコンテンツを表示したり、コンテンツにアクセスしたりできます。

1. My Passport Wireless Pro ドライブに接続します。
2. サードパーティ製のアプリケーションを開きます。アプリの一覧はナレッジベースの記事 ID 11736 から入手できます。
3. メディアサーバーを検索し、選択します。
4. メディアをストリーミングします。

9

バッテリーを使用する

この章では以下のトピックについて説明します。

バッテリーの寿命またはパフォーマンスを向上させる

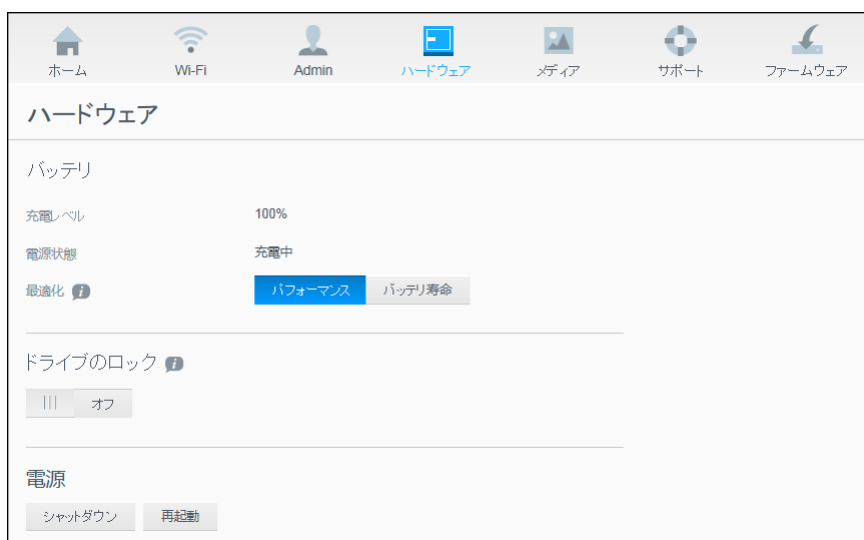
バッテリーを充電する

ドライブの電源が入っていないときにバッテリー状態を表示する

バッテリーの寿命またはパフォーマンスを向上させる

［ハードウェア］画面では、バッテリー寿命を延ばしたり、ドライブのパフォーマンスを向上させたりできます。

1. [ハードウェア] ページを表示するには、ナビゲーションバーの [ハードウェア] をクリックします。



2. [バッテリー] セクションの [最適化] フィールドで、次のバッテリーオプションから1つ選択します。

- **パフォーマンス**：メディア処理を最適化したい場合は、このオプションを選択します。
- **バッテリー寿命**：プロセッサスピードを下げ、Wi-Fi ネットワークの1つをオフにすることで、システムが低電力消費モードになります。このオプションを選択すると、バッテリーの寿命が延びます。

My Passport Wireless Pro がコンセントに接続され、AC 電源で動作している場合は、2つのオプションの違いはありません。

バッテリーを充電する

重要： My Passport Wireless Pro ドライブを最初にお使いになる前にバッテリーを充電してください。工場出荷時に充電を行っていますが、輸送中に自然放電している可能性があります。ドライブに保存する場合は、まずバッテリーを充電し、その後保存してください。

1. 同梱のケーブルの一端をドライブの USB ポートに差し込み、反対側の一端を同梱のアダプタに差し込みます。
2. アダプタをコンセントに差し込みます。
3. LED が点滅します。ドライブが充電されている間、電源およびバッテリー状態 LED が点滅します。LED の数はバッテリー充電量を示します。4 つのバッテリー状態 LED がすべて青で点灯している場合、ドライブはフル充電されています（「LED およびボタンについて」を参照してください）。

ドライブが充電中かを確認するその他の方法は以下のとおりです。

- ・ [ホーム] ページの [電源] パネルに稲妻マークが出現している。
- ・ [ハードウェア] ページの [電源状態] が **[充電中]** に変わっている。

ドライブの電源が入っていないときにバッテリー状態を表示する

- ・ バッテリーボタンを 1 秒間長押しします。ダッシュボードの [Home] ページ

10

管理機能を実行する

この章では以下のトピックについて説明します。

パスワードとデバイス名を変更する

言語を変更する

アクセスの種類を指定する

ドライブをロックする

ドライブの再起動とシャットダウン

My Passport Wireless Pro のショートカットを保存する

[Admin] ページでは、ダッシュボードにアクセスしたり、My Passport Wireless Pro デバイスのその他の基本的な管理機能を実行したりするために、パスワードを変更/設定できます。

- ・ナビゲーションバーで [Admin] アイコンをクリックします。[Admin] 画面が表示されます。

Admin

My Passport Wireless Pro

ユーザー名 admin

設定パスワード [masked] オフ

デバイス名 MyPassport

言語

言語選択 日本語

アクセス

SSH [masked] オフ

FTP アクセス [masked] オフ

初期設定の復元

システムのみ システムとディスク

ショートカットを My Passport Wireless Pro に保存

保存

パスワードとデバイス名を変更する

My Passport Wireless Pro

ユーザー名 admin

設定パスワード [masked] オフ

デバイス名 MyPassport

1. 画面の [My Passport Wireless Pro] セクションで、次の基本的なデバイス設定を確認または変更できます。

ユーザー名	Admin となる管理者のユーザー名を指定します。
パスワード設定	<p>ダッシュボードにアクセスする際のパスワードを設定または変更します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ パスワードを設定するには、トグルボタンをクリックして [オン] にします。 ▪ [新しいパスワード] と [パスワードの確認] に同一のパスワードを入力します。 ▪ [パスワードの表示] チェックボックスにチェックマークを入れると、入力中にパスワードが表示されます。 ▪ [保存] をクリックします。
デバイス名	必要に応じて、My Passport Wireless Pro ドライブの新しい名前を入力します。この名前は、ドライブに接続するネットワークや、ドライブに保存されたコンテンツにアクセスするネットワークに表示されます。

言語を変更する



1. [言語] セクションで、ダッシュボード画面で表示される言語を選択します。
2. [保存] をクリックします。

アクセスの種類を指定する



1. [アクセス] セクションでは、以下のセキュリティアクセス設定を確認または変更できます。

SSH	<p>セキュアシェルプロトコルです。SSH はトラブル対応や分析を行うインターフェースです。ドライブに安全にアクセスし、コマンドライン操作を実行するには、このオプションを [オン] にします。デフォルト設定では無効です。</p> <p>警告： SSH 使用に関する知識や実績がない場合は、このオプションを使用しないでください。</p>
-----	--

警告： 製品の通常操作以外でこのデバイスを修正するまたは修正を試みると、WD 保証が受けられなくなることに注意してください。

- SSH を有効にするには、トグルボタンをクリックして **[オン]** にします。
- [SSH] 画面で表示される [ユーザー名] と [パスワード] をメモし、[同意する] チェックボックス、**[OK]** の順にクリックします。

メモ： SSH ログインユーザー名は root で、デフォルトのパスワードは welc0me（アルファベットの O ではなく数字の 0）です。

FTP アクセス	<p>ファイル転送プロトコル (FTP) を使用してドライブの「Public」フォルダとの間でコンテンツを FTP 経由で転送できます。ドライブはデフォルトの匿名ログインに対応しており、保護のため Wi-Fi セキュリティを利用します。また FTP 対応のワイヤレス機能のあるカメラ (Nikon WT-2 や Canon WFT など) と互換性があります。互換性のあるカメラの詳細については、ナレッジベースの回答 ID 11737 を参照してください。デフォルトでは、FTP は無効です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ FTP アクセスを有効にするには、トグルボタンをクリックして [オン] にします。(「互換性のあるワイヤレスカメラを使用する」を参照してください。)
----------	--

ドライブをロックする

次の手順を行って、My Passport Wireless Pro ドライブをロックできます。

1. ナビゲーションバーで **[ハードウェア]** アイコンをクリックします。[ハードウェア] 画面が表示されます。
2. [ドライブのロック] フィールドで、トグルボタンの **[オン]** をクリックします。これにより、USB ポート経由でコンピュータに接続しているときにアクセスできないようにドライブをロックします。これは、暗号化ロックではなく USB ロックです。ロック中でも Wi-Fi 接続でアクセスできます。デフォルト設定は **[オフ]** です。

ドライブの再起動とシャットダウン

次の手順に従い、ドライブを再起動またはシャットダウンします。

1. ナビゲーションバーで **[ハードウェア]** アイコンをクリックします。[ハードウェア] 画面が表示されます。
2. [電源] セクションには 2 つのオプションがあります。
 - My Passport Wireless Pro ドライブをシャットダウンするには、**[シャットダウン]** をクリックします。
 - ドライブを再起動するには、**[再起動]** をクリックします。

My Passport Wireless Pro のショートカットを保存する

1. [保存] をクリックして、デスクトップにデバイスのショートカットを保存します。

11

ドライブとパスワードをリセットする

この章では以下のトピックについて説明します。

[手動でドライブをリセットする](#)

[ダッシュボードを使用して初期設定を復元する](#)

ドライブのシステムのみをリセットするには、手動によるリセットと、ダッシュボードの「管理者」ページによるリセットの2つの方法で実行できます。ドライブがリセットされると、データはそのまま残りますがパスワードなどの設定はデフォルト値に戻ります。システムのリセットとディスクのリセットは、「管理者」ページで実行できます。

手動でドライブをリセットする

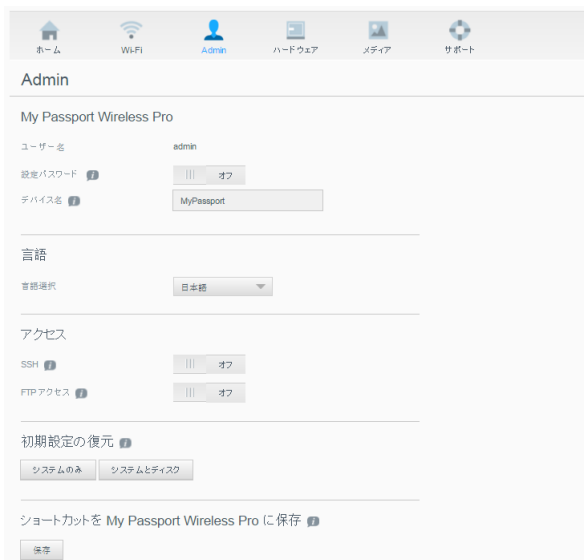
次の手順を行って、My Passport Wireless Pro ドライブをリセットできます。

メモ： 次の手順を行って、My Passport Wireless Pro ドライブをリセットできます。

1. 電源がオンの状態で、ドライブが再起動し、電源およびバッテリー状態 LED が青に点滅するまで、電源ボタンと WPS ボタンを同時に約 10 秒長押しします。
2. Wi-Fi LED が点滅しなくなったら再接続します。

ダッシュボードを使用して初期設定を復元する

1. ナビゲーションバーの「Admin」アイコンをクリックすると、「Admin」画面が表示されます。



警告： 初期化プロセスを中断すると、My Passport Wireless Pro ドライブに損傷を与える可能性があります。再起動が完了するまで、ドライブは使用しないようにしてください。

2. [初期設定の復元] セクションには次のオプションがあります。
 - **システムのみ**：すべての管理者設定がデフォルト値に戻ります。管理者パスワードは「なし」に戻り、ドライブ名は「MyPassport」に変更されます。ユーザーのコンテンツはそのまま変わらずに残ります。
 - **システムとディスク**：すべての設定を出荷時のデフォルト値に戻し、ドライブのデータを削除します。この種類の復元を実行した後は、データをすべて再読み込みする必要があります。
3. 復元が完了すると、[ネットワークに再接続] 画面が表示されます。



4. 画面に表示される手順に従って、ドライブを再接続します。

12

ファームウェアを更新する

この章では以下のトピックについて説明します。

[ファームウェアのバージョンを表示する](#)

[使用可能なファームウェアを更新する](#)

[手動で更新を実行する](#)

「ファームウェア」ページでは、更新ファイルを自動または手動でチェックし、インストールできます。利用可能なファイルを自動的にチェックし、インストールするには、ドライブがインターネットに接続されている必要があります。

「ファームウェア」ページの「バージョン」セクションに最新バージョンと最後に更新した日時が表示されます。

警告： ファームウェアのインストール中にドライブの電源を切らないでください。インストールが終了すると、ドライブは自動的に再起動します。

重要： デバイスのアップデートを実行するには、バッテリーが50%以上充電されているか、充電器が電源コンセントに差し込まれている必要があります。

ファームウェアのバージョンを表示する

1. ダッシュボードで、ナビゲーションバーの「ファームウェア」をクリックします。



2. 「バージョン」領域の、「現在のバージョン」フィールドには、現在デバイスにインストールされているファームウェアのバージョンが表示されます。「前回の更新」フィールドには、前回ファームウェアの更新が行われた日時が表示されます。

使用可能なファームウェアを更新する

メモ： 利用可能な更新を探すには、ホームネットワークまたはホットスポット経由でドライブがインターネットに接続されている必要があります。[自動更新] 領域では、入手できる更新をいつでもチェックできます。

1. ダッシュボードで、ナビゲーションバーの [ファームウェア] をクリックします。
2. [自動更新] 領域で、[更新の確認] をクリックします。
3. [ファームウェア更新] 画面を確認します。
4. アップデートを入手できる場合、[インストールと再起動] をクリックします。

更新が完了すると、ドライブが自動的に再起動します。

5. ブラウザをリフレッシュすると、[ダッシュボードが更新されました] が表示されます。

手動で更新を実行する

1. <http://support.wdc.com/product/download.asp> に移動し、入手可能なファームウェアのアップデートファイルを特定したら、コンピュータにダウンロードするか、画面の下部のファームウェアリンク [WD My Passport Wireless Pro ファームウェアのオンラインの場所] をクリックします。
2. 最新のファームウェアファイルをダウンロードします。
3. ドライブの Wi-Fi ネットワーク（直接接続）に接続します。
4. [手動更新] セクションで、[ファイルから更新] をクリックします。
5. ファームウェアの更新ファイルに移動し、[開く] をクリックします。
6. 確認メッセージを読み、[インストールして再起動] をクリックします。更新がドライブにインストールされるまでに約 5 分かかります。インストールが完了するまで、デバイスの電源をオンにしておく必要があります。

更新が完了すると、ドライブが再起動します。

7. ワイヤレスのリンクをコンピュータから直接ドライブに再接続します。
8. ブラウザをリフレッシュすると、[ダッシュボードが更新されました] が表示されます。

13

サポートについて

この章では以下のトピックについて説明します。

[システムレポート](#)

[診断情報](#)

[製品改善プログラム](#)

サポートページでは、診断テストを実行してシステムレポートを生成し、カスタマーサービスに送信することにより、WD の製品改善プログラムに参加できます

- [サポート] ページを表示するには、ナビゲーションバーで [サポート] をクリックします。



システムレポート



システムレポートセクションでは、レポートを生成して自動的にカスタマーサポートに送信するか、お使いのコンピュータにダウンロードできます。

次のいずれかをクリックします。

- **サポートに送信**：診断レポートを生成し、自動的にカスタマーサポートに送信します。このレポートには、お使いのドライブのシリアル番号、Mac 番号、ステータス情報

が含まれます。サポートのためのレポートを送信できるホットスポットやご自宅（インターネット）などの接続環境が必要です。

- ・ **ダウンロード**：診断レポートを生成し、コンピュータに保存します。

診断情報



ドライブに問題がある場合は、診断テストを実行します。診断テストには次の2つのタイプがあります。

- ・ **簡易テスト**：ハードディスクドライブのパフォーマンスに重要な問題がないかをチェックします。簡易テストの結果は、ハードディスクドライブの状態が合格または不合格であるとして判定されます。簡易テストが完了するまで、数分間かかる場合があります。
- ・ **完全テスト**：より総合的なドライブ診断です。ハードディスクドライブ上の各セクターを、すべて系統的にテストします。テストが実行されると、ハードドライブの状態が表示されます。

メモ： テストを実行するには、ドライブがAC電源コンセントに差し込まれていることを確認してください。

製品改善プログラム



プログラムに参加すると、ドライブのシリアル番号と基本的なドライブの情報がWDに定期的に送信されます。このプログラムは、ユーザーに今後の製品アップデートの向上にご協力いただくとともに、Western Digital サポートチームがより効率的にユーザーをサポートできるというメリットがあります。プログラムへの参加がドライブのパフォーマンスに影響することはありません。

プログラムに参加するには、トグルボタンを【オン】に切り替えます。

問題と解決策

パスワード

ドライブの Wi-Fi パスワードを忘れてしまいました。

ドライブの電源をオンにして、電源 LED が点滅するまで [電源] および [WPS] ボタンを同時に約 10 秒間長押しして、ドライブをデフォルト設定にリセットしてください。

ドライブの電源が完全に入り、Wi-Fi LED が青になったら、デフォルトの Wi-Fi パスワード（シリアル番号の後ろの 8 文字）を入力します。My Passport Wireless Pro のシリアル番号は、デバイスの底面にある製品ラベルに印字されています。

名前

Wi-Fi 名とドライブ名の違いは何ですか？

Wi-Fi の名前は SSID（サービスセット ID）としても知られており、ドライブにアクセスする前に、この名前を Wi-Fi ネットワークに接続するために使用します。Wi-Fi 名は Wi-Fi 画面で変更できます。（「ドライブの Wi-Fi 詳細設定を確認または変更する」を参照してください。）

ドライブ名は、DLNA デバイスまたはその他のコンピューターがドライブのコンテンツにアクセスする際に使用する名前です。これは Wi-Fi 名とは異なります。ドライブにアクセスする前に Wi-Fi ネットワークに接続する必要があります。ドライブ名は [管理者] 画面で変更できます。（「パスワードとデバイス名を変更する」を参照してください。）

接続

ドライブを WD Cloud モバイルアプリから切断しました。次回、モバイルアプリへの接続設定をする必要はありますか？

いいえ、以前に接続設定をしていれば、モバイルデバイスはワイヤレスでドライブに接続するので、デバイスで再度設定する必要はありません。

ドライブを範囲外に持ち出して接続が失われました。

ドライブをホームあるいはホットスポットモードに設定した場合、ドライブを範囲内に戻すと自動的に同じワイヤレスネットワークに接続します。ドライブを直接接続モードに設定した場合は、Wi-Fi LED が青く点灯していることを確認してください。ドライブは再接続できます。

ドライブ上のコンテンツを自宅の他のワイヤレスデバイスと共有できますか？

ホームネットワークモードのドライブを自宅の Wi-Fi ネットワークに接続します。すでにドライブに接続しているデバイスは、以前に接続したことがあれば自動的にホームネットワークに接続します。あるいは手動で接続することができます。デバイスが Wi-Fi ネットワークに接続すれば、ドライブはワイヤレス NAS デバイスとして動作します。

ドライブを USB 経由でコンピュータと接続した場合、他のデバイスとワイヤレスで接続できません。

ドライブを USB 経由でコンピュータと接続すると、ワイヤレス機能がオフになります。

ワイヤレス接続時の速度が通常より遅いようです。

ドライブが 2.4GHz 帯域をサポートしているので、ご使用の環境で、ドライブの Wi-Fi チャンネルが Wi-Fi 帯域幅と競合する干渉があるようです。Wi-Fi デバイス、電子レンジ、他のワイヤレス器具が原因で干渉が起こることがあります。パフォーマンスを上げるには、5 GHz 帯域を使用するようにしてください。上級ユーザーは [設定] 画面で別のチャンネルを設定することができます。

次のような兆候があります。

- 長時間が経過しても、ダッシュボードの [容量] パネルに数値が表示されません。
- ドライブをコンピュータの USB ポートに接続すると、スキャンディスクを実行するように Windows のメッセージが表示されます。
- ドライブにあるメディアがメディアプレーヤーに表示されません。
- クライアントコンピュータからストレージ共有にアクセスできません。

My Passport Wireless Pro ドライブが USB ポートから安全に取り外されず、切断されたことが原因のようです。この問題を解決するには、Windows コンピュータからスキャンディスクを実行します。詳細については、WD ナレッジベースの回答 ID 11742 を参照してください。

バッテリーとパフォーマンス

ドライブが充電されません。

- ドライブを USB 経由でコンピュータと接続している場合、USB ポートはバッテリーを充電するのに十分な電力を供給しません。USB 電源アダプタを経由してドライブをコンセントにつないで充電してください。
- 温度が高すぎるか低すぎる場合、バッテリーは充電されません。必要に応じてユニットを冷やしたり温めたりしてください。
- ドライブが使用中の場合、バッテリーは充電されません。

バッテリーの寿命を延ばせますか？

最高の性能が必要であれば、[ハードウェア] ページで [バッテリー寿命] モードに切り替えると、ドライブのバッテリー寿命を延ばすことができます。次にドライブを再起動して、変更内容を有効にします。

ドライブのワイヤレスネットワークがオフのままです。

バッテリー寿命を守るために、アイドル状態が 1 分間続くと、ドライブは自動的にワイヤレス接続を切断し、スタンバイモードになります。電源ボタンを押すと、ワイヤレス接続を再度有効にできます。Wi-Fi LED が青になると、ドライブは接続可能な状態です。

ドライブでストリーミングを最大限のパフォーマンスで実行するには、どうすればよいですか？

- [ハードウェア] ページの [パフォーマンス] モードで、ストリーミングパフォーマンスの優先度設定します。
- ドライブを電源に接続し、ストリーミングのために十分なバッテリー電源を確保します。

- ・ドライブには Wireless AC (1x1) の Wireless-N が内蔵されているため、接続するワイヤレスネットワークやデバイスで Wireless AC (1x1) がサポートされていることを確認してください。
- ・不明なネットワークトラフィックや干渉を避けるために、直接接続モードでワイヤレスドライブに直接接続します。

ワイヤレス接続時の速度が通常より遅いようです。

- ・デバイスが [バッテリー寿命] モードに設定されている可能性があります。このモードでは、バッテリーの寿命を延ばすために、パフォーマンスが低下します。
- ・バッテリーの充電量が低すぎる可能性があります。
- ・ドライブは 2.4GHz 帯域内で動作するので、ドライブの Wi-Fi チャンネルまたは Wi-Fi 帯域幅に干渉する可能性があります。Wi-Fi デバイス、電子レンジ、他のワイヤレス器具が原因で干渉が起こることがあります。上級ユーザーは [設定] 画面で別のチャンネルを設定することができます。パフォーマンスを上げるには、5 GHz 帯域を使用するようにしてください。
- ・Wireless-AC (1x1) 接続に対応しないクライアントまたはネットワーク、あるいはより低速なワイヤレスネットワーク (802.11g や 802.11b など) を使用している可能性があります。

ドライブの電源をオンにできません。

バッテリーが充電されていることを確認してください。長期間未使用のまま放置されていた場合、バッテリー残量が少なすぎることもあるため、電源をオンにする前に充電してください。

ドライブのフォーマット

ドライブを他のファイルシステムに再フォーマットできますか？

はい。My Passport Wireless Pro デバイスは、NTFS、FAT32、HFS+ にフォーマットできます。My Passport Wireless Pro デバイスは、exFAT、NTFS、FAT32、HFS+ にフォーマットできます。

USB ポート経由で接続すると、他のデバイスでドライブが検出できません。

My Passport Wireless Pro は、exFAT ファイルシステムとしてフォーマット済みです。Windows XP で動作するコンピュータや WD TV メディア プレーヤーなどのデバイスによっては、このファイルシステムをサポートしていないことがあります。詳細については、ナレッジベースの回答 ID 11742 を参照してください。

技術仕様

ドライブの容量	2 TB、3 TB
バッテリーの容量	6400mAh
Wi-Fi プロトコル	<ul style="list-style-type: none"> 対応 Wi-Fi プロトコル : 11n 1Tx1R、802.11g/n (20M/40M) および 11ac 1Tx1R、802.11a/n/ac (20M、40M、80M)、デュアルバンド/デュアル AP
対応プロトコル	SMB、AFP、UPnP、FTP
インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> USB 3.0 : 最大 5 Gb/秒* USB 2.0 : 最大 480 Mb/秒 USB 3.0 : 最大 5 Gb/秒* USB 2.0 : 最大 25 MB/s USB 3.0 : 最大 60 MB/秒 <p>*USB 3.0 の性能速度を得るには、USB 3.0 ホストおよび USB 3.0 認定ケーブルが必要です。</p>
互換性	<p>メモ : 互換性は、各ユーザーのハードウェア設定とオペレーティングシステムにより異なる場合があります。</p> <p>オペレーティングシステム</p> <ul style="list-style-type: none"> Windows 10 Windows 8 Windows 7 El Capitan (Mac OS 10.11) Yosemite (Mac OS 10.10) Mountain Lion (Mac OS 10.8) Lion (Mac OS 10.7) <p>ブラウザ :</p> <ul style="list-style-type: none"> Internet Explorer 8.0 以降 (サポート対象の Windows コンピュータ上) Safari 6.0 以降 (サポート対象の Mac コンピュータ上) Firefox 29 以降 (サポート対象の Windows と Mac コンピュータ上) サポートされている Windows と Mac コンピュータ上で Google Chrome 31 以降 <p>ストリーミングインターネット接続用 DLNA®/UPnP®デバイス</p>
外形寸法	
幅	126.0 mm
奥行	126.0 mm
高さ	24.0 mm
重量	446g
電源	<ul style="list-style-type: none"> AC 入力電圧 (AC アダプタ) : 入力電圧 : 90~260 VAC AC 入力周波数 : 入力周波数 : 47~63 Hz

温度	<ul style="list-style-type: none">▪ 動作時の温度範囲 : 0°C~35°C (32°F~95°F)▪ 非動作時の温度範囲 : -20°C~60°C (-4.0°F~140°F)
湿度	<ul style="list-style-type: none">▪ 動作時の湿度範囲 : 10%~80% (結露なきこと)▪ 非動作時の湿度範囲 : 5%~90%
高度	最大 10,000 MSL
ドライブのフォーマット	exFAT
RoHS 準拠	対応

B

互換性のあるメディアフォーマット

DLNA メディアサーバー

オーディオ	<ul style="list-style-type: none"> MP3、WMA、WAV、LPCM、OGG vorbis FLAC、M4A、M4B、3GP、AAC MP2、AC3、MPA、MP1、AIF
ビデオ	<ul style="list-style-type: none"> 3GP、3GP/H.263、3GP/H.264、3GP/MPEG-4 ASF、ASF/WMV AVI、AVI/DivX、AVI/Full Frame、AVI/MPEG-1、AVI/MPEG-2、AVI/MPEG-4、AVI/WMV、AVI/XviD DivX、DV DVR-MS、DVR-MS/AC-3 Audio、DVR-MS/MP1 Audio FLV M1V、M2TS、M4V MKV、MKV/DivX、MKV/Full Frame、MKV/MPEG-1、MKV/MPEG-2、MKV/MPEG-4、MKV/XviD MOV、MP4、MPE MPEG1、MPEG2、MPEG4、MPG、MTS QT、RM TS、TS/TP/M2T VDR、VOB、WMV、Xvid
イメージ	<ul style="list-style-type: none"> JPEG、PNG、GIF、TIF、BMP

メモ： いくつかのデバイスは上記全てのファイルの再生に対応していない可能性があります。デバイスのユーザーマニュアルを参照して、どのファイル形式に対応しているかを確認してください。

WD My Cloud アプリと互換性のあるフォーマット

iOS	<ul style="list-style-type: none"> 写真： jpg、png、gif、tif、bmp ビデオ： mov、mp4、m4v 音楽： mp3、m4a、aiff、wav
Android	<ul style="list-style-type: none"> 写真： jpg、png、gif、tif、bmp ビデオ： モバイル端末のビデオの再生に使用するサードパーティ製のアプリによって異なります。 音楽： mp3 (m4a、wma、wav およびリリース 3.1 で追加された aiff をサポート - Android 4.0 以降が必要)

メモ： それぞれのプラットフォームでサポートされているメディアの種類を調べるには、ヘルプやFAQのセクションにアクセスしてください。

exposure limit set forth for an uncontrolled environment and are safe for intended operation as described in this manual. The further RF exposure reduction can be achieved if the product can be kept as far as possible from the user body or set the device to lower output power if such function is available. Déclaration d'exposition aux radiations: Le produit est conforme aux limites d'exposition pour les appareils portables RF pour les Etats-Unis et le Canada établies pour un environnement non contrôlé. Le produit est sûr pour un fonctionnement tel que décrit dans ce manuel. La réduction aux expositions RF peut être augmentée si l'appareil peut être conservé aussi loin que possible du corps de l'utilisateur ou que le dispositif est réglé sur la puissance de sortie la plus faible si une telle fonction est disponible. Warning statement for Category II (Tested for Res. 506): "Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito à proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário."

米国

FCC15.19, 15.21-15.105

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC Caution: Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

Operations in the 5.15-5.25GHz band are restricted to indoor usage only.

Radiation Exposure Statement: The product comply with the FCC portable RF exposure limit set forth for an uncontrolled environment and are safe for intended operation as described in this manual. The further RF exposure reduction can be achieved if the product can be kept as far as possible from the user body or set the device to lower output power if such function is available.

Note: The country code selection is for non-US model only and is not available to all US model. Per FCC regulation, all Wi-Fi product marketed in US must fixed to US operation channels only.

韓国

해당 무선설비는 전파혼신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없음
Body SAR statement (若 POWER 過大有加測 SAR 才需要放) 韓文就可以了, wait test result, only RF power too strong will need to put (delete English) 1. 무선 기기에 대한 노출 기준은 전자파 인체 흡수율 또는 SAR이라고 알려진 측정 단위를 사용합니다. RRA 에서 정한 SAR 한도는 1.6W/kg입니다. (Translation: The exposure standard for wireless device employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the RRA is 1.6W/kg. 2. RF 노출 요구사항을 준수하기 위해 신체에 착용한 상태로 실행 시 사용자의 신체와 안테나를 포함한 기기 간에는 최소 이격 거리인 1.5cm가 유지되어야 합니다. (Translation: A minimum separation distance of 1.5 cm must be maintained between the user's body and the device, including the antenna during body-worn operation to comply with RF exposure requirement.)

台灣

低功率電波輻射性電機管理辦法 第十二條 經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。第十四條 低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

Administrative Regulations on Low Power Radio Waves Radiated Devices Article 12 Without permission, any company, firm or user shall not alter the frequency, increase the power, or change the characteristics and function of the original design of the certified lower power device. Article 14 The application of low power device shall not affect the navigation safety nor interfere a legal communication, if an interference is found, the operation will be suspended until improvement is made the interference no longer exists. Above 2 article which means device has already compliance National Communication Commission authorized device. The lower power radiation device has to compatible with all legal device (Industrial, Scientific and Medical) interference.

中文產品名稱+型號 無線儲存硬碟 E6B

商品名稱 無線儲存硬碟 型號 E6B 額定輸入 電壓 5 伏特, 電流 2.4 安培 額定輸出 電壓 5 伏特, 電流 1.5 安培 製造年份 參考產品底部序號標籤 製造號碼 參考產品底部序號標籤 生產國別參照產品本體標示 產品功能參考使用手冊或外包 使用方法參考使用手冊 進口商/委製商台灣威騰電子股份有限公司 進口商/委製商地址臺北市松山區敦化北路 205 號 14 樓 (1402 室) 進口商/委製商電話 02-27174775

WD によって提供された情報は正確で信頼できるものと考えておりますが、その使用、あるいはその使用に起因した特許または第三者のその他の権利の侵害に関して WD は一切責任を負いません。WD から特許または特許権を付与されたことにより、黙示的であるか否かを問わず、実施権を付与するものではありません。WD は予告なしに仕様書記載内容を変更する権利を有するものとします。

Western Digital、WD、WD のロゴ、および My Passport は、米国およびその他の国における Western Digital Technologies, Inc.の登録商標です。WD Drive Utilities および Data Lifeguard は、米国およびその他の国における Western Digital Technologies, Inc.の商標です。Apple、Mac、OS X、および Time Machine は、米国および他の国における Apple, Inc.の登録商標です。Thunderbolt および Thunderbolt のロゴは米国内外における Intel Corporation の商標です。本書に記載されている他のマークはその他の企業に属する場合があります。画像は、実際の製品と異なる場合があります。

© 2016 Western Digital Technologies, Inc. All rights reserved.

Western Digital
3355 Michelson Drive, Suite 100
Irvine, California 92612 U.S.A

4779-705151-R03 5 月 2016